

全体講評（世界史）

出題にあたっては、高等学校における世界史の学習成果を問うという観点から、各種の出版社から発行されている高等学校の世界史探求および歴史総合の教科書の内容にできる限り準拠するように努めた。歴史総合の範囲については、基本的には世界史分野から出題することとした。

出題の形式は、すべてがマークセンス方式で1問2点。各入試日程の問題はⅠ～Ⅳの4つの大問からなり、ⅠとⅡが10問の設問、ⅢとⅣが15問の設問からなっている。いずれの問題も文章をよく読んで、設問の文脈をきちんと理解したうえで、選択肢の中から適当な語句または文を選べばよい。また、一度正答と思われる選択肢を選んだならば、次に答えとなる可能性のある選択肢を複数ピックアップし、年代や地域等の面から誤りと判断されるものを省いていく。その結果残った選択肢が、最初に選んだ選択肢と一致すれば不用意な見落としによるミスを防げるであろう。

分野別に見てみると、政治史の分野で特に20世紀の動向に関する問題の正答率が低い傾向にあった。高等学校の授業では現代史を扱う時間的余裕がなかなかとれない事情があるのかもしれないが、私たちの生活に直接関わる分野であり、現代世界の成り立ちを理解するうえでも、この時代についての知識は欠かせない。教科書に記載されている内容については、きちんと学習しておくことが必要である。

年代に関わる問題でも、やはり近現代については正答率が低かった。世界史の学習がたんに年代と語句の暗記でないことは言うまでもないが、ある歴史上の出来事が同時代の他の出来事とどのような関係にあるかを考える際に、ある程度年代の把握ができていることが求められる。各時代の世界史的趨勢を把握するためにも、年代についても留意しておきたい。

歴史的に重要な地理情報に関する問題は例年正答率が低い傾向にあるが、今年度も苦戦する受験生が多かったように見受けられた。歴史の動向は地理的要因とも深く関連しており、世界史の理解には時間軸と空間軸の両面から捉える視点が欠かせない。都市、地域、河川、海域等々の名称はたんに覚えるだけで終わらせるのではなく、教科書に掲載されている地図で位置を確認する作業と組み合わせることで、歴史の流れがより一層理解できるようになるであろう。

出題形式で見ると、語群選択と比較して正誤問題で正答率が低かったようである。正誤問題では政治的事件や社会状況を俯瞰的に理解できているかどうか問われる。問われた事項の当事者・当事国、年代、因果関係等、ひとつひとつ誤りがないか確認し、正誤を見極める必要がある。世界史がたんなる暗記科目ではないことを改めて認識してほしい。

2025年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は9ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた
 - (ア) 正しい例
 - a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは
 (1) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) のように、マークしてください。
 - b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは
 (1) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) または (1) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) のように各1つずつマークしてください。
 - (イ) 悪い例
 - (1) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) ○印でかこむ。
 - (2) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) 全部をぬりつぶしていない。
 - (3) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) レ印をつける。
 - (4) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) 印をつける。
 - (5) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) 1欄に2つ以上マークする。
3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。
 (1) (イ) (ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) (ヘ) (ト) のように×印をしても消したことはありません。
4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

17世紀のヨーロッパでは、「我思う、ゆえに我あり」で有名な〔 1 〕を著わしたフランスのデカルトによって合理主義哲学がうたてられた。イギリスでは、多数の事例から一般的な命題を導く帰納法を重視するフランシス=ベーコンやロックによって、(2)が確立された。18世紀になると、人間の理性の光に照らして事物を検討し、迷信や偏見を打破すべきだと考える(3)が広まり、教会や絶対王政の批判が行われた。フランスにおける(3)を体現する作家としては、『寛容論』を著わし、腐敗した教会を批判し宗教的寛容を訴えたヴォルテールが挙げられる。若き日のヴォルテールは劇作家として名をなそうと考え、『オイディプス』という戯曲で演劇界にデビューしている。この作品は、紀元前5世紀のギリシア三大悲劇詩人の一人である(4)の書いた『オイディプス王』を改変した悲劇で、王立劇団コメディ=フランセーズで初演されると大成功を取めた。これ以降も、ヴォルテールは長く演劇と関わりを持っており、イギリス亡命時には『ハムレット』など多数の戯曲で複雑な人間性を描いた(5)に感銘を受け、フランス語訳も出版している。

文人としてのヴォルテールが強い影響を受けたのは、17世紀フランスの劇作家コルネイユ、モリエール、ラシーヌらに代表される(6)の戯曲だった。コルネイユは、ローマ史に取材して書いた傑作史劇の数々でその名をとどろかせた作家で、代表作の一つが、紀元前27年に元老院から(7)の称号を与えられたオクタウィアヌスの寛容を描く『シンナ』である。喜劇作家のモリエールは、『朕は国家なり』と称したブルボン朝の国王(8)から厚遇された卓越した演劇人であった。こうした優れた17世紀の作家のうち、ヴォルテールが最も好んだのが、悲劇作家ラシーヌだった。古典古代の教養に恵まれていたラシーヌは、『ブリタニクス』ではローマの歴史家(9)の『年代記』につづられている皇帝ネロの描写を巧みに用い、権力欲と恋愛のからみ合う愛憎劇を書いている。ラシーヌを崇拜したヴォルテールは、(6)的な演劇美学を継承して多くの戯曲を著わし当時は評価もされていたが、グランパールらと〔 10 〕を編纂したこ

とで知られるデイドロは、18世紀にふさわしい新しいドラマの必要性を訴えており、(6)の時代は確実に終わろうとしていた。今日、ヴォルテールは劇作家としてはほぼ認知されておらず、もっぱら『哲学書簡』や『カンディード』を残した思想家・小説家として読み継がれている。

〔語群〕

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| (ア) 百科全書 | (イ) 哲人皇帝 | (ウ) ポリビオス |
| (ロ) 啓蒙思想 | (ロ) 古典主義 | (ロ) ルイ13世 |
| (キ) タキトゥス | (ク) ローマ法大全 | (ク) バンセ(瞑想録) |
| (コ) 観念論哲学 | (ケ) アリストテレス | (シ) リウイウス |
| (ク) アンリ4世 | (セ) 科学革命 | (ソ) ルイ14世 |
| (ケ) アリストファネス | (セ) ソフォクレス | (ツ) 博物誌 |
| (ケ) アウグストゥス | (ト) 経験主義 | (テ) 人文主義 |
| (ニ) チョーサー | (ス) プリンケプス | (ネ) 方法序説 |
| (ロ) ロマン主義 | (ハ) エチカ(倫理学) | (ヒ) シェークスピア |
| (ロ) トマス=モア | | |

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

政治的混乱が続く1910年代の中国では、知識人らによって、根本的な社会変革をめざす(1)が起こされた。その一環として展開されたのが(2)であり、その口火を切った人物が(3)である。(3)はアメリカ留学中の1917年に、「文学改良芻議」という論文を〔(4)〕に投稿し、その中で、それまでの中国語を表現する文章が難解な文語体であったのに対し、やさしい口語で文学を表現しようと提唱したのである。ちなみに〔(4)〕は、(5)が、1842年に締結された南京条約で開港された(6)で創刊した雑誌である。(3)の提唱は、1918年に同じく〔(4)〕で発表された魯迅の白話小説である〔(7)〕によって具体化された。魯迅はこの作品において、伝統思想、特に儒教思想を批判した。

こうした動きは文学の世界にとどまらず、やがて社会的運動へと発展していく。(5)はやがて(8)に傾倒していき、(8)を研究し紹介につとめた(9)らとともに(10)を創立していくのである。

〔語群〕

- | | | |
|-------------|-----------|-----------------|
| (ア) 北京 | (イ) 文学革命 | (ウ) 紅樓夢 |
| (エ) 陳独秀 | (ホ) 張学良 | (カ) 新文化運動 |
| (キ) 戦旗 | (ク) 狂人日記 | (ケ) 天津 |
| (コ) 五・三〇運動 | (コ) 袁世凱 | (シ) 新青年 |
| (ソ) 胡適 | (セ) 三・一運動 | (チ) 文化政治 |
| (タ) 李大釗 | (テ) 上海 | (ツ) 中国国民党 |
| (ト) 孫文 | (ト) 資本主義 | (チ) 写実主義 |
| (ニ) マルクス主義 | (ニ) 改造 | (ホ) 中国共産党 |
| (ノ) イスラーム思想 | (ノ) 中国同盟会 | (ヒ) プロレタリア文化大革命 |

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を〔 〕内の(ア)～(イ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

13世紀末頃、すでにビザンツ帝国領内に進出していたトルコ人の一集団が、オスマン帝国の基礎を築いた。この国家は、その後、南東ヨーロッパに位置するバルカン半島に進出し、14世紀後半には(1)〔(ア) コンスタンティノープル (イ) イスファハーン (ウ) ニコポリス (エ) アドリアノープル〕を都とした。この都の名称は、ローマ帝国の皇帝の名前に由来するとされる。オスマン帝国は、ビザンツ帝国を滅ぼしたのち、(2)〔(ア) セリム1世 (イ) メフメト2世 (ウ) スレイマン1世 (エ) セリム2世〕の時代にハンガリーを征服し、ウィーンを包囲するなど、ヨーロッパ諸国にとって脅威的存在になった。しかし、17世紀末からオスマン帝国の支配は揺らぎだし、ヨーロッパ列強による攻勢が強まっていく。バルカン半島では、1821年にギリシアが独立戦争をおこすと、(3)〔(ア) イギリス・ロシア・フランス (イ) イギリス・ロシア・オーストリア (ウ) ロシア・オーストリア・フランス (エ) ロシア・オーストリア・プロイセン〕が介入し、最終的には1830年の(4)〔(ア) ウィーン (イ) ベルリン (ウ) ロンドン (エ) バリ講和)〕会議でギリシアの独立が国際的に認められた。

19世紀以降、ヨーロッパ列強の干渉や領内の民族運動に苦しむようになったオスマン帝国では、近代国家への再編を目指して改革が進められた。1876年には、大宰相(5)〔(ア) アフガニー (イ) ムハンマド=アリー (ウ) ミドハト=パシャ (エ) ムハンマド=アフマド)〕が起草した憲法が公布された。しかし、翌年に(6)〔(ア) ロシア=トルコ (イ) エジプト=トルコ (ウ) アフガン (エ) クリミア)〕戦争が勃発すると、議会は閉鎖され、憲法も停止した。この戦争のきっかけは、1875年に(7)〔(ア) ブルガリア (イ) ルーマニア (ウ) ボスニア・ヘルツェゴヴィナ (エ) モンテネグロ)〕で発生した蜂起であった。戦争に敗北したオスマン帝国は、(8)〔(ア) ベルリン (イ) ロンドン (ウ) ヴェルサイユ (エ) 再保障)〕条約の結果、ヨーロッパ側領土を広範囲で失ったが、この条約では(9)〔(ア) ブルガリア (イ) ルーマニア (ウ) ボスニア・ヘルツェゴヴィナ (エ) モンテネグロ)〕がオスマン帝国内の自治国とされた。

バルカン半島の政治危機に端を発する第一次世界大戦が終結すると、この地域では多数の新興国が生まれた。このうち、南スラヴ系の(10)〔(ア) ポーランド (イ) セルビア (ウ) スロヴァキア (エ) ルーマニア)〕人などの民族が建設した王国は、1929年より国名をユーゴスラヴィアと称した。

問1 下線部①に関連して、国家が軍役奉仕を条件として貴族に土地管理をゆだねるビザンツ帝国の土地制度として最も適当なものを次の(ア)～(イ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) プロノイア制 (イ) イクター制
(ウ) 軍管区制(テマ制) (エ) コロナトゥス

問2 下線部②に関連して、ストア派の哲学者であり、『自省録』を著した皇帝として最も適当なものを次の(ア)～(イ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) マルクス=アウレリウス=アントニヌス
(イ) コンスタンティヌス
(ウ) トラヤヌス
(エ) ハドリアヌス

問3 下線部③に関連して、ハンガリーについて述べた次の文(ア)～(イ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 10世紀末に建国されたハンガリー王国はギリシア正教を受け入れた。
(イ) 1848年革命では、コシュートが民族運動を指導したが、鎮圧された。
(ウ) 1867年にオーストリアは、マジャール人の要求を受け入れて、ハンガリー王国の完全な分離独立を認めた。
(エ) 1919年にハンガリーではホルティによる革命が成功し、金融機関などの国有化や土地改革を推進した。

問4 下線部④に関連して、第一次世界大戦後のヨーロッパ諸国について述べた次の文(ア)～(イ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) イギリスはイラク・トランスヨルダン・パレスチナを委任統治下においた。
(イ) フランスはクレマンソー内閣のときに、ドイツの賠償金支払い不履行を理由に、ルール占領を強行した。
(ウ) 敗戦国のイタリアでは経済が不振に陥り、ファシスト党が勢力を拡大した。
(エ) ドイツの賠償総額については、1929年のドーズ案で圧縮され、支払い期間も延長された。

問5 下線部⑤に関連して、ユーゴスラヴィアについて述べた次の文(ア)～(イ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

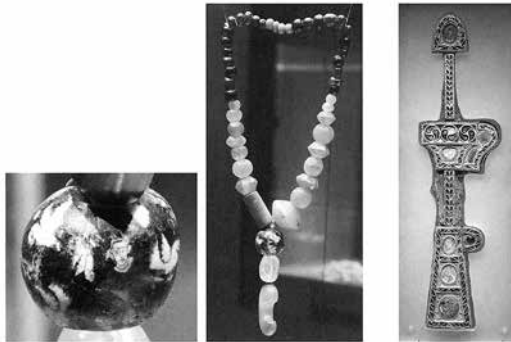
- (ア) 第一次世界大戦後の国境紛争の結果、イタリアからフィウメを獲得した。
(イ) 第二次世界大戦後はソ連に対して距離をおいたため、1948年にコミンフォルムから除名された。
(ウ) 1961年に首都ベオグラードでアジア=アフリカ会議が開かれた。
(エ) 1991年にクロアチアとボスニア・ヘルツェゴヴィナが独立を宣言した。



〔IV〕 次の文の(1)～(12)に入れるのに最も適当な語句を()内の(ア)～(ウ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～3に答えなさい。

新羅は、朝鮮半島東南部の(1){(ア) 馬韓 (イ) 辰韓 (ウ) 弁韓(弁辰)}諸国の一つであった斯盧国を起源とし、4世紀に周辺の小国を統合しつつ勢力を伸ばしていった。この時期、朝鮮半島においては高句麗が中国東北部から半島北部へと南下して勢力を拡大する一方、半島の南部においては、西の(2){(ア) 馬韓 (イ) 辰韓 (ウ) 弁韓(弁辰)}諸国から百済が成長し、南端には加耶(加羅)諸国が成立した。

5世紀に入ると、新羅においてこれまでにない精巧な装飾品が登場する。新羅の都があった(3){(ア) 漢城 (イ) 開城 (ウ) 慶州)の王族墓から見つかったきらびやかな金製の剣は、カザフスタンやイタリアの出土品、中国の克孜爾(キジル)石窟の壁画に類例がみられ、ガラスや宝石をつないでつくられた首飾りには、直径約1.8cmのガラス玉に、象嵌と呼ばれる技術によって高貴な人物や鳥の像がはめ込まれており、同時期のローマ帝国におけるガラス玉の製作技法と類似しているとされる。この時期の新羅において、中央ユーラシアの草原の道を介した東西交流をうかがわせる文化が花開いたことは非常に興味深い。



【ガラス製首飾り】

【金製剣】

— 7 —

— 8 —

問1 下線部①について、高句麗が4世紀の初めに滅ぼした中国郡県の名称として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 楽浪郡 (イ) 玄菟郡 (ウ) 真番郡 (エ) 臨屯郡

問2 下線部②について、克孜爾(キジル)石窟のある^{タラス}亀茲の出身で、仏典の漢訳に尽力した人物として、最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 法顕 (イ) 鳩摩羅什 (ウ) 竜樹 (エ) 義浄

問3 下線部③について、唐の長安城を模したこの国の都の名として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 上京竜泉府 (イ) 平城京 (ウ) 上京会寧府 (エ) 昇竜

(以上)

6世紀に入ると、新羅は中国との交流を深め、その影響を強く受けるようになっていく。521年には南朝の(4){(ア) 宋 (イ) 梁 (ウ) 陳}に、594年には(5){(ア) 隋 (イ) 北魏 (ウ) 北斉}に使者を送って冊封を受ける一方、国内では文字(漢文)を木簡に書き記し、政治運営に用いる文書行政が本格化した。新羅側が伝える記録によると、6世紀前半に、中国の伝統的な法体系である(6){(ア) 均田制 (イ) 律令 (ウ) 租庸調制}が施行されたというが、その実態はよく分かっていない。

7世紀の前半、高句麗・百済の攻勢に脅かされ困窮した新羅は唐に救援を求め、その見返りとして唐の衣冠制・年号を採用した。新羅は660年、大軍を派遣した唐と協力して百済を滅ぼした。百済は663年、日本の支援軍と図って復興を試みたが、(7){(ア) 漢江 (イ) 白村江 (ウ) 鴨緑江}において唐・新羅の連合軍に大敗した。さらに両軍は668年、高句麗を攻めて滅ぼしたが、唐が平壤に安東都護府を置いて支配の意思を示したため、新羅はこれに反発し、唐軍と交戦を続けた。676年、新羅は唐軍を中国東北部へと撤退させることに成功したが、7世紀の末には高句麗の故地にあらたに成立した^③渤海と対立した。

新羅はその後、唐への朝貢を続けることで対立を解消し、唐の文物を多く受け入れる一方、貴族の子弟や僧侶を唐に留学させた。その中には、唐の僧玄奘の下で学んだ門閥や、9世紀末に起こった(8){(ア) 安史 (イ) 黄巾 (ウ) 黄巢)の乱に際し優れた楷文を書いて名を上げた崔致遠など、唐で活躍した人物も多い。芸術の域に至った書文化においては、東晋の(9){(ア) 王羲之 (イ) 謝靈運 (ウ) 陶淵明)、唐の(10){(ア) 孔穎達 (イ) 歐陽脩 (ウ) 歐陽詢)などの影響を受けた書が、新羅の碑文に残されている。また都の(3)には、(11){(ア) 仏国寺 (イ) 大慈恩寺 (ウ) 海印寺)などの優れた仏教建築が生まれた。唐の制度の中で新羅が受け入れなかったものに、官僚の選抜試験である(12){(ア) 科挙 (イ) 郷挙里選 (ウ) 九品中正(官人)法}がある。新羅においては独自の身分制である骨品制に基づいた教育や官僚の登用が行われた。

2025年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)(シャープペンシルは、HB 0.5 mm以上の芯であれば使用可)で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は15ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた
 - (ア) 正しい例
 - a 解答が1つの場合 例えばイと解答するときは

(1)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	-----------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

 のように、マークしてください。
 - b 解答が2つの場合 例えばイとウと解答するときは

(1)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

 または

(1)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	-----------------------	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------

 のように各1つずつマークしてください。
 - (イ) 悪い例

(1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(5)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

 - 印をかこむ。
 - 全部をぬりつぶしていない。
 - レ印をつける。
 - ↑印をつける。
 - 1欄に2つ以上マークする。
 このような記入をしてはいけません。
3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。
 (1)

<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------

 のように×印をしても消したことはありません。
4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

ブランデンブルク門はドイツを代表する文化遺産の一つである。アテネのアクロポリス神殿の門を手本にして、ベルリンを出入りする物資に關稅を課す關稅門として1791年に建てられた。ブランデンブルク門の建造を命じたのは、(1)を支配していたフリードリヒ2世である。彼は啓蒙思想に学びながら専制的に国力の強化を図る啓蒙専制君主であった。

啓蒙思想は、理性重視の立場から古い權威や偏見の打破を唱え、絶対王政やカトリック教会を批判する。この思想は、17世紀末から18世紀末までのほぼ1世紀にわたってヨーロッパ全体で展開された。ロックは、17世紀イギリス啓蒙思想の代表的論者のひとりである。彼がその著『(2)』などで説く政治思想は名譽革命を理論的に擁護した。彼の政治思想はさらに、(3)を中心に起草され、1776年に発表されたアメリカ独立宣言にもみとることができる。

18世紀には、啓蒙思想はフランスでも大きな政治的影響力をもった。例えば(4)が三権分立論などの国家論を説き、ヴォルテールが宗教的寛容論を唱えた。この2人は、民衆への不信から人間の自由平等を否定した。実際にヴォルテールは、フリードリヒ2世と親交を結び、啓蒙専制主義による社会改革を目指したこともある。これにたいして、人間の自由平等と人民主權を説いたのがルソーである。彼の代表的著作には、『人間不平等起源論』や『(5)』がある。

ルソーから多大な影響を受けた思想家のひとりがカントである。カントが打ち立てた批判哲学は、ドイツ観念論哲学の基礎になった。

〔語群〕

- (ア) ラーフアイエット
- (イ) プロイセン公国
- (ウ) 哲学書簡
- (エ) トマス・ペイン
- (ホ) ホブズ
- (ヘ) 法の精神
- (キ) デイドロ
- (ク) リヴァイアサン
- (ケ) 純粹理性批判
- (コ) ボシュエ
- (ク) ジェファソン
- (セ) プロイセン王国
- (カ) モンテスキュー
- (セ) ワシントン
- (ツ) 社会契約論
- (ク) ザクセン王国
- (セ) 市民政府二論(統治二論)

問1 下線部①に関連して、ギリシア哲学について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ゼノンが「万物は流転する」と説いた。
- (イ) タレスは万物の根源を水と考えた。
- (ウ) プラトンはイデア論を説いた。
- (エ) デモクリトスは原子論を説いた。

問2 下線部②に関連して、エカチェリーナ2世について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 農奴解放を求めるブガチョフの農民反乱を鎮圧し、農奴制を強化した。
- (イ) サファヴィー朝と戦ってクリミア半島やバルカン半島へと進出した。
- (ウ) 日本に使節ラクスマンを送り、江戸幕府に通商を求めた。
- (エ) ポーランドをプロイセン、オーストリアとともに分割した。

- 問3 下線部③に関連して、世界史上の革命について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 20世紀後半にイランで、国王であるパフレヴィー2世によって取り組まれた近代化政策を白色革命と呼ぶ。
 - (イ) 18世紀後半にイギリスでは、様々な技術革新が生まれて産業革命が始まった。
 - (ウ) 17世紀に生じた科学革命の結果、ヨーロッパにおける自然観は根本的に変わった。
 - (エ) 19世紀末に中国では辛亥革命が起り、中華民国が成立した。

- 問4 下線部④に関連して、宗教改革について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) カトリック教会側でも独自の改革が始まり、1545年からはコンスタンツ公会議が開かれた。
 - (イ) フランス出身の神学者カルヴァンは、教会制度においては長老主義を確立し、教義においては予定説を否定した。
 - (ウ) ルターが『キリスト者の自由』を出したとき、神聖ローマ帝国の皇帝に在位していたのはカール5世である。
 - (エ) 1534年にエリザベス1世は首長法を定めてカトリック圏を離脱し、これによってイギリス国教会が成立した。

- 問5 下線部⑤はマルクスの史的唯物論へと継承・発展される。これに関連して、マルクス主義について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) マルクスは『諸国民の富』のなかで、資本主義は無理な経済体制であり、いずれ崩壊すると論じた。
 - (イ) ベルンシュタインはマルクス主義的社会運動の影響拡大を防ぐため、社会主義者鎮圧法を制定した。
 - (ウ) 1890年以降ロシアでは社会民主党がマルクス主義に基づき、革命による社会主義実現を目指した。
 - (エ) マルクスは同志エンゲルスとともに自分たちの思想を『科学的社会主義』と呼び、それ以前の社会主義思想と区別した。

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(8)に入れるのに最も適当な語句を()内の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問1・2に答えなさい。

東南アジアではタイを除くすべての地域が植民地支配を受けたが、多くの地域で近代教育を受けた現地人の知識人層により独立運動が進められた。

フィリピンでは、19世紀末に(1) (ア) アウンサン (イ) アギナルド (ウ) シハヌーク (エ) マルコス)の指導のもとで(2) (ア) ポルトガル (イ) イギリス (ウ) スペイン (エ) アメリカ合衆国)からの独立を目指すフィリピン革命が始まったが、(2)に代わって19世紀末にフィリピンの領有権を獲得した(3) (ア) ポルトガル (イ) イギリス (ウ) スペイン (エ) アメリカ合衆国)によって鎮圧された。

フランスの支配を受けていたベトナムでは、20世紀初頭になると、旧来の漢文教育を受けた現地の知識人が独立運動を主導した。その代表的人物が(4) (ア) ファン=ボイ=チャウ (イ) ホ=チ=ミン (ウ) パオダイ (エ) ゴ=ディン=ジエム)である。(4)は独立と(5) (ア) 啓蒙専制 (イ) 立憲君主制 (ウ) 共和政 (エ) 絶対王政)の樹立を目指し、(6) (ア) 日本 (イ) イギリス (ウ) 中国 (エ) アメリカ合衆国)へ留学生を送る運動を進めた。しかしフランスの要請により(6)はベトナム人留学生を追放したため、この運動は挫折した。

オランダ領東インドでは、当初は様々な独立運動のあり方が模索されたが、近代的な学校教育を受けた現地人エリート層を中心に国民意識が芽生え始め、1927年にスカルノを党首として、地域や民族、宗教の違いをこえてインドネシアという一つの国家としての独立を目指す組織が結成された。

タイの(7) (ア) アユタヤ (イ) コンバウン (ウ) スコータイ (エ) ラタナコーシン)朝でも、19世紀後半から20世紀初頭にかけて近代的な教育制度が導入され、欧米に留学する者も増加した。そのような欧米留学帰りの官吏・軍人が王族の支配に対する不満を持つようになり、1932年にクーデターを起こした。その結果、タイは(8) (ア) 啓蒙専制 (イ) 立憲君主制 (ウ) 共和政 (エ) 絶対王政)の国となった。

問1 下線部①に関連して、20世紀前半のフィリピンの状況についての説明として誤っているものを次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 宗主国への輸出に大きく依存した商品作物生産が行われた。
- (イ) 開発独裁のもとで工業化が進められた。
- (ウ) 1934年に将来的な独立が決定し、翌年に独立準備政府が発足した。
- (エ) 1946年にフィリピン共和国として独立した。

問2 下線部②に関連して、この組織の名称として最も適当なものを次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ブディ=ウトモ
- (イ) インドネシア共産党
- (ウ) インドネシア国民党
- (エ) イスラム同盟

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

太古の昔より、人類は様々な文章を様々な媒体に書き記し、歴史や思想を後世の人々に伝えてきた。

古バビロニア王国(バビロン第1王朝)では「ある者が、他人の目をつぶしたるときは、自分の目もつぶされなければならない」という条文を有する(1)が発表された。この(1)を発表した王は、全メソポタミアの統一事業を推し進めた。(1)は石碑の形で残され、その表面に(2)で条文が刻まれた。また古代エジプトでは象形文字の一種であるヒエログリフなどの文字が用いられた。様々な媒体に文字が書かれたが、当時のエジプトの人々が抱いた死生観を伝える『死者の書』は主に(3)に書かれた。

古代中国では、紀元前1600年頃に成立した殷王朝において、(4)や、青銅器に記された金文が用いられたことが分かっている。これらは漢字の起源とされ、王の統治や占いの記録のために用いられた。その後、中国においては文字の記録媒体として木をうすく削り、^{ひも}紐で綴る(5)や絹などが用いられたが、後漢時代の人物(6)が改良した製紙法により、紙が次第に用いられるようになった。なお、この製紙法は751年に唐の軍隊と(7)の軍隊が衝突したタラス河畔の戦いにおいて、捕虜となった唐軍の紙すき工により西方に伝えられたと言われている。

アメリカ大陸では、メキシコ湾に面するユカタン半島を中心に、紀元前10世紀頃から紀元後16世紀にかけてマヤ文明が展開した。この文明において、マヤ文字と呼ばれる絵文字が発達したが、14世紀にメキシコ高原に王国を作ったアステカ文明においても絵文字が使用された。一方、アンデス高地に15世紀半ばに成立したインカ帝国では文字は発達せず、代わりに(8)によって情報を伝えた。

イスラーム教の広がりに伴って、西アジアから北アフリカ、中央アジアに至る地域でアラビア語が用いられるようになった。アラビア語を表記するアラビア文字はヘブライ文字やシリア文字と同様(9)から派生した文字とされる。アラビア語はイスラーム教の聖典『クルアーン』の言語であったため、イスラーム教の

広まった地域に語彙や文字の面で大きな影響を与えた。主にイランで用いられていたペルシア語や主にオスマン帝国内で用いられたトルコ語などに多くの語彙が取り入れられ、またそれらの言葉はアラビア文字とその派生文字によって表記された。1923年、トルコ共和国を樹立し、初代大統領となった(10)は文字改革に取り組み、アラビア文字で表記されていたトルコ語をローマ字表記に改めた。

〔語群〕

- | | | |
|-------------|------------|----------------|
| (ア) アラム文字 | (イ) キリル文字 | (ウ) アブデュルハミト2世 |
| (エ) 帛 | (ロ) ウマイヤ朝 | (カ) 楔形文字 |
| (キ) マヌ法典 | (ク) サーマーン朝 | (ケ) ムスタファ=ケマル |
| (コ) アッバース朝 | (ク) 鄭玄 | (セ) 石経 |
| (ク) 蔡倫 | (セ) 木簡 | (ソ) 甲骨文字 |
| (ケ) ソグド文字 | (ソ) フセイン | (タ) ハンムラビ法典 |
| (コ) インダス文字 | (ト) バビルス | (チ) ギリシア文字 |
| (カ) キープ(結縄) | (ニ) 義浄 | (ネ) ミドハト=バシャ |
| (キ) 死海文書 | (ノ) 張衡 | (ヘ) 権利章典 |

問1 下線部①に関連して述べた次の(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この王国を建てたのはアムル人である。
 (イ) この王国の首都はスサである。
 (ウ) この王国では唯一神信仰が行われた。
 (エ) この王国を滅ぼしたのはカッシートである。

— 7 —

— 8 —

問2 下線部②の語句の日本語訳として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 民用文字
 (イ) 神官文字
 (ウ) 線文字
 (エ) 神聖文字

問3 下線部③に関連して、ユーラシア東部で作られた文字とそれに関する説明の組み合わせとして最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 女真文字 — この文字を使用した国家は、南宋を滅ぼした。
 (イ) チュノム — この文字を作った王朝は、モンゴルに滅ぼされた。
 (ウ) ハングル — 13世紀高麗において作られ、朝鮮半島の人々が使用した。
 (エ) 西夏文字 — この文字を用いた国家はチベット系タングートによって建てられた。

問4 下線部④に関連して、アラビア語の影響を受けて成立した「スワヒリ語」およびそれが用いられた沿岸地域について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) スワヒリとは、アラビア語で「海岸地方に住む人々」を意味する。
 (イ) この地域には、4世紀頃に阿克苏ム王国が栄えていた。
 (ウ) この地域には、ムスリムの商人が移り住み、インド洋交易の拠点とした。
 (エ) 14世紀にイブン=バトゥータがこの地域を訪れた。

問5 下線部⑤に関連して、ペルシア語で書かれた作品名とその著者の組み合わせとして最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 『千夜一夜物語』— フェルドウスイー
 (イ) 『パープル=ナーマ』— アクバル
 (ウ) 『ルバイヤート』— ウマル=ハイヤーム
 (エ) 『集史』— ニザーム=アルムルク

— 9 —

— 10 —

〔IV〕 次の文を読み、問1～15に答えなさい。

中国が(A)によって統一される以前、春秋・戦国時代には諸子百家といわれる様々な思想家が生まれた。戦国の七雄といわれる勢力の中から中国を統一した(A)であったが、その苛酷な政治に対する不満が爆発し、わずか15年ほどで滅び、その後の動乱の中から(B)が誕生した。(A)の制度の多くをひきついだ(B)では、しだいに儒学の影響が強まっていき、(C)時代の郷学里選では儒学が重視された。

② 中央アジアに派遣された(B)の張騫や(C)の班超らによって、西方の事情が中国に伝わり、またこの頃、南アジアで生まれた仏教の思想が中国に伝わったという。仏教はその後、いわゆる「五胡十六国」の時代や南北朝時代にさらに普及し興隆した。

北朝から隋・唐時代には中央アジアからソグド人が中国やモンゴル高原へ進出・居住するようになった。ソグド人は交易活動のみならず、外交官や軍人として活躍した。

③ 10世紀初めに唐が滅ぶと、中国は分裂し、混乱の時代となるが、その中から960年に(D)が起こり、やがて中国主要部を統一した。しかし、この時代、(D)の北方にはモンゴル系の(E)があり、両者は中国北部の領土の帰属をめぐる対立した。中国北方の国家の勢力は、しだいに強くなり、12世紀前半にはツングース系の(F)が起こり、(F)が(E)を滅ぼすと、ついで(D)と争いが生じた。その結果、(D)は都を占領され、皇帝と上皇が捕虜となる始末であった。(D)の皇帝の一族は江南に逃れ、新たに都を定め、王朝を保持したが、1276年にモンゴルの(G)によって滅ぼされた。

問5 下線部⑤について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 彼ら固有の信仰は、天神(テングリ)信仰を中心とするシャAMANISMであった。
- (イ) 彼らは、遊牧国家に集積された絹織物などをビザンツ帝国などと交易した。
- (ウ) 彼らはジャンク船を用いて東南アジアに進出し、交易に従事した。
- (エ) 彼らは、モンゴル文字をもとに独自の文字をつくった。

問6 下線部⑥に関連して、10世紀の出来事について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 大祚榮が渤海を建国した。
- (イ) カラキタイが成立した。
- (ウ) 雲南に大理国が建国された。
- (エ) 李元昊が西夏を建てた。

問7 (D)および江南に逃れた後の時代もふくめ、この時代の文化について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 周敦頤が宇宙論と儒学の教を結びつけた。
- (イ) 顔真卿が力強い書風で、書道史に変革をもたらした。
- (ウ) 司馬遷が、編年体で『資治通鑑』を編纂した。
- (エ) 柳宗元が、古文の復興を主張した。

問1 下線部①に関連し、春秋・戦国時代の文化について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 孔子は法律による統治を説き、秦の強国化に貢献した。
- (イ) 孟子は性善説の立場から、力による政治を批判した。
- (ウ) 孫子は兼愛や非攻を主張した。
- (エ) 老子や荘子の教えは、黄老の政治思想に影響を与えた。

問2 下線部②に関連し、官僚の登用制度について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 隋の文帝は門閥貴族に有利であった九品中正を廃止した。
- (イ) 大越の陳朝は科挙を行った。
- (ウ) 元朝は当初、科挙を廃止したが、14世紀初頭には復活させた。
- (エ) 朝鮮王朝では科挙は実施されなかった。

問3 下線部③に関連し、東アジアと中央アジアにおける宗教について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 吐蕃ではインドの影響も受け、チベット仏教が生みだされた。
- (イ) 8世紀半ばに突厥を倒したウイグルの支配層は、後にキリスト教を受容して国教とした。
- (ウ) 唐の長安には、祇教寺院が建立された。
- (エ) 新羅では都の金城(慶州)を中心に仏教文化が栄えた。

問4 下線部④の時代の文化について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 華北の古い詩歌が集められ『詩経』となった。
- (イ) 『水経注』という歴史地理書が編集された。
- (ウ) 長江流域の詩歌が『楚辞』にまとめられた。
- (エ) 孔穎達が『五經正義』を編纂した。

問8 (E)について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 完顔阿骨打によって建国された。
- (イ) 都は興慶に置かれた。
- (ウ) 漢字をもとにした文字と表音文字系の二種類の文字が作られた。
- (エ) 三長制を施行した。

問9 (F)およびこの王朝と同時期の出来事について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この王朝の支配下の華北では、全真教が開かれた。
- (イ) 王守仁が「知行合一」を説く朱子学を起こした。
- (ウ) 長江中流地帯が穀倉地帯となり、「湖広熟すれば天下足る」といわれた。
- (エ) この王朝の華北では、寇謙之が道教を大成した。

問10 (G)に関連し、13世紀から15世紀までのモンゴル帝国について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) チンギス=カンは軍事・行政組織として千戸制をした。
- (イ) クビライは、樺太・日本・ジャワなどに遠征軍をおくった。
- (ウ) (G)の支配層のモンゴル人は、チベット仏教を排斥した。
- (エ) キプチャク=ハン国はティムールの攻撃を受け弱体化した。

問11 (A)が置いた都の位置を、下の地図の(ア)～(ク)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

問12 (B)が置いた都の位置を、下の地図の(ア)～(ク)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

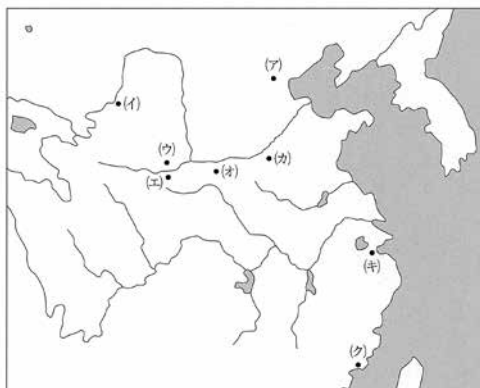
問13 (C)が置いた都の位置を、下の地図の(ア)～(ク)から一つ選び、その記号をマークしなさい。



問14 (D)が置いた都の位置を、下の地図の(ア)~(ク)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

問15 (G)が置いた都の位置を、下の地図の(ア)~(ク)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

【地図】



(以上)

2025年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)(シャープペンシルは、HB 0.5 mm以上の芯であれば使用可)で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は9ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた
 - (ア) 正しい例
 - a 解答が1つの場合 例えばイと解答するときは

(1)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	-----------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

 のように、マークしてください。
 - b 解答が2つの場合 例えばイとウと解答するときは

(1)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(1)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

 または

(1)	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(1)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

 のように各1つずつマークしてください。
 - (イ) 悪い例

(1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(6)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

 - 印でかこむ。
 - 全部をぬりつぶしていない。
 - レ印をつける。
 - ↑印をつける。
 - 1欄に2つ以上マークする。
 このような記入をしてはいけません。
3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。

(1)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	-----------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

 のように×印をしても消したことはありません。
4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)ないし下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

中国では前5千年紀頃から黄河中流域で、彩文土器を特色とする(1) (ア) 竜山}文化が現れた。また、同じころの長江下流域では人工の水田施設を持つ集落が現れ、その代表的なものが(2) (ア) 河姆渡}遺跡である。前3千年紀頃からは各地の集落の大規模化が進み、前2千年紀頃からは、(3) (ア) 鎮}と呼ばれる大小の城郭都市が結びつき、権力の集中が進んで初期王朝が出現した。

前1600年頃に成立したと考えられる殷王朝では、(4) (ア) 商業}が政治と大きく関わっていた。それをよく物語るのが、亀甲や獣骨を利用した占いの記録に用いられた甲骨文字である。(5) (ア) 渭水}流域に興った周王朝は、一族・功臣や有力氏族の首長に領土と人民を与えて地方の統治にあてたとされる。このような統治の仕方を(6) (ア) 宗法}という。

前8世紀前半に周が内紛や異民族の圧迫によって都を東方の(7) (ア) 鎬京}に移すと、周王室の権威は衰えて諸侯が自立しはじめ、春秋時代を迎えた。この時代、南方の(8) (ア) 燕}が大國化して北方の諸国の脅威となると、覇者と呼ばれた一部の有力諸侯が盟主となって同盟を形成し、(8)の北進に対抗した。

戦国時代になると周王室の権威は完全に失われ、各国は領土の拡大と富国強兵を目指して積極的に争うようになった。それまでの氏族集団が次第に解体され、個人の能力が重んじられるようになると、諸子百家と呼ばれる様々な思想家が活躍した。仁や礼といった道徳意識を重視して社会秩序の実現を目指す儒家のほか、非攻や兼愛を説いた(9) (ア) 陰陽家}、法による秩序維持を重視した法家など、数多くの学派が生まれた。

また春秋戦国時代の各国の競争は、地域間の交流を促進し中国文化圏の拡大をもたらした。この時代に形成されつつあった「中国」としての共通意識は、文明の中心地としての「中国」と文化的に劣った地域としての周辺地域という考え方を生み出した。(10) (ア) 尊王}思想と呼ばれるこの考え方は、後の中国王朝の思想に大きな影響を与えた。

〔語群〕

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| (イ) 邑 | (ウ) 咸陽 | (エ) 済水 | (オ) 淮水 |
| (カ) 洛邑 | (キ) 渠 | (ク) 封建 | (ケ) 禪讓 |
| (コ) 大同 | (ク) 墨家 | (コ) 祭祀 | (セ) 道家 |
| (ケ) 縦横家 | (ク) 三星堆 | (セ) 華夷 | (ソ) 手工業 |
| (ク) 王道 | (イ) 楚 | (ト) 邯鄲 | (チ) 紅山 |
| (ニ) 晋 | (ウ) 半坡 | (ネ) 仰韶 | (リ) 秦 |

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(8)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また問1・2に答えなさい。

19世紀以降、欧米列強の進出に直面したアジア諸国は、政治、社会、経済的に大きな変化を余儀なくされ、既存の体制の崩壊、近代化に向けた諸制度の導入などが起こった。

16世紀に最盛期を迎えたオスマン帝国は18世紀後半に(1)との相次ぐ戦争に敗れ、国力の弱体化が明らかとなった。1798年には、(2)の率いる遠征軍によりオスマン帝国の属州であったエジプトが占領された。19世紀には、弱体化したオスマン帝国の領土をめぐり、^①西欧列強が中東地域やバルカン半島に進出し、「(3)」と呼ばれる国際紛争が展開された。

こうした外圧を受けて、19世紀になるとオスマン帝国は(4)と呼ばれる近代化政策を開始した。この近代化政策の一つとして1876年に公布された(5)憲法は、二院からなる議会を開設し、宗教・民族の区別を問わず、オスマン帝国の臣民を全てオスマン人として、その自由と平等と国家官職への任用を保障するものであった。ただし、1877年に始まった(1)との戦争を理由として、オスマン帝国のスルタン(君主)であるアブデュルハミド2世が議会を閉鎖し、(5)憲法の機能も停止した。

同じ頃、日本でも憲法制定の動きがあり、政府や様々な民権派のグループが憲法草案の検討を行っていた。政府は強い君主権に特徴がある(6)の憲法に範をとった憲法案を起草し、1889年2月11日に(7)での審議を経て、欽定憲法として(8)憲法が公布された。^②

〔語群〕

- | | | |
|-------------|-------------|-----------------|
| (ア) 日本国 | (イ) ギュルハネ勅令 | (ウ) 南北問題 |
| (エ) ミドハト | (オ) 南南問題 | (カ) 元老院 |
| (キ) ポーランド | (ク) 五日市 | (ケ) ルイ18世 |
| (コ) イタリア | (ク) バイエルン | (コ) スルタン=カリフ制 |
| (ク) 高等法院 | (セ) 権利章典 | (ク) プロイセン |
| (ク) 東方問題 | (チ) 枢密院 | (ク) タバコ=ボイコット運動 |
| (テ) ピョートル1世 | (ト) タンジマート | (ナ) 貴族院 |
| (ニ) アメリカ合衆国 | (シ) エルトゥールル | (ネ) シャルル10世 |
| (リ) カリフ制廃止 | (ハ) ロシア | (ヒ) 大日本帝国 |
| (リ) ナポレオン | | |

問1 下線部①について述べた次の文(ア)～(ニ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) エジプト総督となったムハンマド=アリーが富国強兵と殖産興業の政策をすすめた。
- (イ) エジプトはイギリスと共同で開通させたスエズ運河の建設費用がかさみ財政難となったため、スエズ運河株式会社をイギリスに売却した。
- (ウ) ムハンマド=アリーはアラビア半島に興ったワッハブ王国を滅ぼした。
- (ニ) エジプトの国家財政がイギリス・フランスの管理下に入ったことに反発した軍人ウラビーは1881年に立憲革命の実現に向けて蜂起した。

問2 下線部②について述べた次の文(ア)～(ニ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この憲法では、軍隊の統帥権は内閣総理大臣がもつとされた。
- (イ) この憲法の草案起草は、大久保利通が行った。
- (ウ) この憲法では、国民は天皇の臣下とされ、主権をもたなかった。
- (ニ) この憲法の公布に先立ち、教育勅語が公布された。

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、都市(A)～(E)を下の地図の(ア)～(イ)から選び、その記号をマークしなさい。

次ページの地図は、14世紀に世界旅行をおこなった(1)が訪れたとされる都市を示したものである。彼は青年時代にイスラーム教の聖地(A)への巡礼に旅立ってから、約30年の間世界中を旅した。その顛末をまとめたのが『(2)』である。

(A)での巡礼後、イラン西北部にあるイル=ハン国の都(B)を訪れた。それから(A)に戻った後、アラビア半島とアフリカ東北部に挟まれた(3)に面した港町から、モンスーンを利用して、船で東アフリカのキルワなどを訪れた。

再びアラビア半島に戻ると、アナトリアを訪れた後、東進してキプチャク=ハン国を訪れ、君主ウズベク=ハンに謁見した。その支配下の都市(C)で、ウズベク=ハン第三皇后のビザンツ帝国への里帰り同行する許可を得て、ビザンツ帝国の都(D)に向かうこととなる。

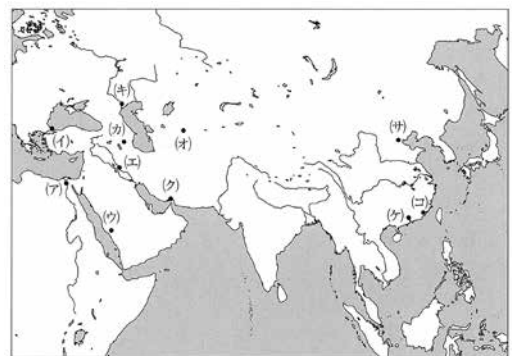
その後、(1)はインドを目指した。インドでは、(4)朝が本拠を置く都市でカーディー(裁判官)を務めた。インドで8年間過ごした後、海路で東南アジアを経てモンゴル支配下の中国(元)に向かったという。現在の福建省東南部の港町(E)に到着すると、現地のムスリムたちと交流し、北上して大都も訪れたとされる。帰路も海路を用い、インド西海岸の港市(5)まで戻ると、モンスーンを利用してアラビア半島に向かった。続いてダマスカスを訪れた(1)は、(6)の大流行に直面する。当時シリアを支配していた(7)朝は、(6)の蔓延で農村人口が減少し、軍人に土地の徴税権を付与する(8)制の維持が困難になっていく。

その後(1)は、大病を経て再び旅に出ると、イベリア半島から西アフリカに向かい、ニジェール川中流の交易都市(9)を訪れた。(9)を含む西アフリカ内陸部は、19世紀末以降西欧列強の植民地支配を受け、1960年に独立を果たすまで(10)の支配下に置かれた。

〔語群〕

- | | | |
|------------------|----------------|----------------|
| (ア) カルカッタ | (イ) ホルムズ海峽 | (ウ) マルコ=ポーロ |
| (エ) フランス | (オ) セルジューク | (カ) トウグルク |
| (キ) 黒海 | (ク) イブン=ハルドゥーン | (ケ) ベルギー |
| (コ) 大旅行記(三大陸周遊記) | | (ク) マドラス |
| (シ) マンサブダール | (ス) ベスト | (セ) イブン=バットゥータ |
| (リ) 東方見聞録 | (タ) プワイフ | (テ) ハルトゥーム |
| (リ) イギリス | (チ) ゴール | (ト) コレラ |
| (ハ) トンブクトゥ | (ニ) マムルーク | (シ) イクター |
| (ネ) デヴシルメ | (ハ) 歴史序説 | (リ) 紅海 |
| (ヒ) 天然痘 | (リ) カリカッタ | |

〔地図〕



〔IV〕 次の文の(1)～(13)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)～(イ)の中から下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、(A)・(B)の間に答えなさい。

ヨーロッパの中央に位置するドイツは、周辺諸国とさまざまな関わりをもってきた。その中でも特に重要だったのが西方のフランスとの関係である。ドイツとフランスは、カロリング朝のフランク王国の分裂によって生じた。すなわち9世紀のヴェルダン条約とメルセン条約によってフランク王国は東フランク(ドイツ)・西フランク(フランス)・イタリアの3つに分裂したのである。

カロリング家の血筋が途絶えた後、東フランク(ドイツ)では諸侯の選挙で王が選ばれるようになり、962年には(1) (ア) ハインリヒ4世が教皇からローマ皇帝の位を与えられた。こうして始まった神聖ローマ帝国では、15世紀前半以降、皇帝位はほぼハプスブルク家によって占められるようになった。

一方、西フランク(フランス)では10世紀末にカロリング家の血筋が途絶えた後、パリ伯のユーグ=カペーが王となりカペー朝を開いた。はじめのうちは大諸侯が強い勢力を持ち、王権が支配する領域は限られたものであったが、12世紀後半に即位した国王(2) (ア) フィリップ2世が(3) (ア) テューダー朝のイギリス王ジョンと戦ってフランス国内のイギリス領の大半を奪うなどして、カペー朝の支配領域を拡大していった。14世紀前半にカペー朝が断絶してヴァロワ朝がはじまるとイギリス王(4) (ア) エドワード1世がフランス王位継承権を主張し百年戦争がはじまった。

百年戦争に勝利した後、フランスはイタリアへの進出をはかり、これを機にイタリア戦争が勃発した。戦いの中心となったのはハプスブルク家の神聖ローマ皇帝とフランス王との対決であった。これ以降ハプスブルク家とフランス王家の争いはヨーロッパの国際関係の主軸の一つとなる。17世紀(5) (ア) コルベール)を宰相とする国王ルイ13世の時代、カトリックのフランスがプロテスタント勢力の側に立って三十年戦争に参加したのもハプスブルク家への対抗のためであった。

長らく諸侯の支配する領邦国家が分立していたドイツは19世紀になると統一

— 7 —

国際的緊張の緩和を目指し、ドイツ外相(12) (ア) シュトレーゼマン)は、1925年にフランスの外相と協力してイギリス・フランス・ドイツ・イタリアなどによる地域安全保障条約であるロカルノ条約を成立させた。さらに翌年にはドイツが国際連盟に加盟するなど国際協調の気運が高まった。

しかし、世界恐慌が起こると状況は一変する。経済・社会が混乱するなか、ドイツではヒトラーを指導者とするナチ党が勢力をのぼした。1933年、ヒトラーは(13) (ア) エーベルト)大統領によって首相に任命され、ナチ党が政権の座についた。その後、ナチス=ドイツはヴェルサイユ体制の打破と周辺地域への勢力拡大をすすめ、1939年には第二次世界大戦が勃発した。

〔語群〕

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| (イ) チューリヒ | (ウ) アデナウアー | (エ) ヒンデンブルク |
| (ロ) ザクセン | (カ) ギリシア | (キ) シュタウフェン |
| (ク) ベルギー | (ケ) プリアン | (コ) ルール |
| (ク) スイイ | (セ) ネッケル | (ク) ズデーテン |
| (セ) カール4世 | (ク) オットー1世 | (ク) ルイ9世 |
| (チ) ブルガリア | (ク) ノルマン | (チ) プランタジネット |
| (ト) ヘンリ2世 | (チ) リシュリユー | (ニ) フィリップ4世 |
| (ス) セーヴル | (ネ) オランダ | (ノ) エドワード3世 |
| (ハ) プラント | (ヒ) プリュッセル | |

(A) 下線部①・②について、①のみ正しければ(ア)を、②のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(ク)をマークしなさい。

(B) 下線部③・④について、③のみ正しければ(ア)を、④のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(ク)をマークしなさい。

(以上)

— 9 —

に向かう。統一の中心となったのは(6) (ア) ホーエンツォレルン)家の国王が君臨するプロイセンである。プロイセン=フランス戦争(ドイツ=フランス戦争)中の1871年にプロイセン国王がドイツ皇帝となりドイツ帝国が成立した。

ドイツ帝国の宰相となったビスマルクはフランスを孤立化させてドイツの安全をはかる政策をとった。ドイツは1873年にはオーストリア・ロシアとの三帝同盟、1882年にはオーストリア・イタリアとの三国同盟を締結した。さらに1887年にはドイツ・ロシアの再保障条約が結ばれた。しかし、ビスマルクの退任後は列強の関係は変化し、イギリス・フランス・ロシアがあいついで接近、20世紀の初めには三国のあいだに三国協商と呼ばれる提携関係が成立した。1914年に第一次世界大戦が始まるとイギリス・フランス・ロシアの側には多くの国が加わり、協商国(連合国)として戦った。一方、同盟国と呼ばれたドイツ・オーストリア側に立って参戦したのは、オスマン帝国と(7) (ア) ルーマニア)であった。開戦直後、ドイツはフランスに侵攻して首都パリに迫ったが敗れて、それ以上の前進を阻まれた。以後、西部戦線では両軍が塹壕にこもって対峙する塹壕戦が続いた。一方、東部戦線では、1914年8月のタンネンベルクの戦いでドイツ軍がロシア軍を破った。戦争が長期化するなか、十月(十一月)革命で成立したロシアのソヴィエト政権は、1918年3月に同盟国とラバロ条約を結び、戦争から離脱した。第一次世界大戦では長期にわたって激しい戦いが続いたが、1918年秋になると、同盟国側の劣勢が明らかとなり、ドイツでもキール軍港の水兵の反乱をきっかけに革命が起こり、帝政が倒れた。

大戦が終結すると、1919年から20年にかけて連合国は、ドイツとのヴェルサイユ条約、オスマン帝国との(8) (ア) トリアノン)条約など一連の条約を結び、ヴェルサイユ体制と呼ばれる新たな国際秩序が成立した。また、国際平和機構である国際連盟が創設され、(9) (ア) ジュネーブ)に本部が置かれた。イギリス・フランスなどが連盟の常任理事国となった一方、ドイツなどは参加を認められなかった。

ヴェルサイユ条約でドイツに課された巨額の賠償金の支払いがとどこおると、1923年にフランスは(10) (ア) スペイン)とともにドイツの工業地帯である(11) (ア) ザール)を占領するという強硬な手段を取った。こうして高まった

— 8 —

2025年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は16ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた
 - (ア) 正しい例
 - a 解答が1つの場合 例えばイと解答するときは
 (イ) のように、マークしてください。
 - b 解答が2つの場合 例えばイとウと解答するときは
 (イ) または (イ) のように各1つずつマークしてください。
 - (イ) 悪い例

(1) <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	○印でかこむ。	}	このような記入をしてはいけません。
(2) <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	全部をぬりつぶしていない。		
(3) <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	レ印をつける。		
(4) <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	印をつける。		
(5) <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	1欄に2つ以上マークする。		
3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。
 (イ) のように×印をしても消したことはありません。
4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

廟号とは、先祖を祀る施設(廟)で用いられる称号のことである。中国においては、歴代皇帝の死後に廟号がおくられた。

太祖は一般的に初代皇帝の廟号であることが多く、宋の趙匡胤や明の(1)などがそうであるが、後漢の建国者である(2)は世祖、唐を建国した(3)は高祖というように、必ずしも太祖の廟号のみがおくられたわけではない。

二代目の皇帝に多く用いられる廟号が太宗である。唐の(4)や清のホンタイジがそうである。明においては、第二代皇帝である(5)を退けて皇帝となった人物に対し、死後に太宗の廟号がおくられたが、後に成祖へと廟号が変更された。

廟号は周辺国でも用いられた。(6)の王族金春秋(武烈王)は、使者として周辺諸国に赴き、さらに唐との連合をとりつけて660年に百済を滅ぼし、死後に太宗の廟号をおくられた。これに対し、唐の高宗は「小国の主が唐の太宗の廟号を用いるとは無礼である」と非難したが、(6)側が武烈王の業績を述べてこれに反論したという。祖先祭祀が儒教儀礼によって整備され、周辺諸国に伝播していく中で、廟号の使用は普遍的なものとなった。(7)の建国者である王建や、15世紀前半にベトナムで成立した(8)の初代君主にも太祖の廟号がおくられた。

一方、士大夫層には、皇帝のような廟号の使用は許されなかったが、南宋の儒学者(9)によって確立された新しい儒学において、士大夫層が家に廟を設けて先祖祭祀を行うことが説かれた。朝鮮王朝においては、士大夫らがこの教えを実践し、様々な特権を持つ官僚層を形成するようになった。これを(10)という。

〔語群〕

- | | | |
|--------------|---------|------------|
| (ア) 王守仁(王陽明) | (イ) 郷紳 | (ウ) 朱全忠 |
| (エ) 永楽帝 | (オ) 周敦頤 | (カ) 形勢戸 |
| (ク) 李世民 | (ケ) 朱元璋 | (キ) 遼 |
| (コ) 高麗 | (ク) 正統帝 | (ク) 建文帝 |
| (カ) 黎朝 | (ケ) 李成桂 | (セ) 高句麗 |
| (キ) 両班 | (コ) 劉備 | (ソ) 李淵 |
| (ク) 劉秀 | (カ) 李元昊 | (タ) 陳朝 |
| | | (ニ) 渤海 |
| | | (ハ) 阮朝 |
| | | (ヒ) 朱熹(朱子) |

〔Ⅱ〕 次の文を読み、問1～10に答えなさい。

大航海時代の結果、「世界の一体化」が始まった。東南アジアには16世紀以降、ポルトガル、スペイン、オランダ、イギリスなどヨーロッパ諸国が進出した。また、これらの国々は南北アメリカ大陸やカリブ海の島々にも進出し、植民地を形成した。

ヨーロッパ世界においては、16世紀から17世紀に主権国家体制と呼ばれる国家構造と国際秩序が形づくられた。また、精神面でも大きな変化が生じ、宗教改革や科学革命が起こった。万有引力の法則を唱えたイギリスのニュートンは、科学革命を象徴する人物である。彼の著書『プリンキピア』刊行から間もなく、イギリスでは名誉革命が起こっている。

科学革命に裏打ちされた機械工学の伝統があり、豊富な鉄鉱石と石炭にも恵まれたイギリスでは、18世紀後半に産業革命が始まった。産業革命により大規模な機械制工場が中心となる工業化の時代をむかえると、資本主義の経済体制が確立した。

19世紀半ばから後半にかけて、イギリスは『バクス=ブリタニカ』と呼ばれる繁栄期をむかえた。1880年代、イギリスはエジプトを事実上の保護国とし、さらに90年代にはスーダンも征服した。その後イギリスは、アフリカ大陸を南北に縦断する政策をとり、植民地拡張を積極的に進めた。

問1 下線部①の海外進出について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) オランダ東インド会社は、軍隊の保持を政府から認められた。
- (イ) メキシコから銀をマニラに運び、中国で絹や陶磁器と交換した。
- (ウ) バタヴィアを拠点に、アジア域内貿易で重要な役割を果たした。
- (エ) ジャバ島を中心に強制栽培制度(政府栽培制度)を導入し、莫大な利益をあげた。

— 3 —

問5 下線部⑤について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) カトリック教会は、真の信仰は信徒がみずから聖書を読んで得るものとし、聖書や礼拝の言語をラテン語から諸国の日常語に変更した。
- (イ) プロテスタントの中には、人間が救われるかどうかは神によってのみ決定されているとするなど、人間中心主義とは異なる性格もあった。
- (ウ) 高精度の望遠鏡の使用により天体の運動法則が解明された一方、顕微鏡の発明により肉眼では見えない世界の探究も始まった。
- (エ) イギリスやフランスなどで科学協会やアカデミーが創設され、専門的な科学者が活動する場が整備されるようになった。

問6 下線部⑥に関連して、名誉革命によって確立したイギリスの政治体制として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 絶対王政 (イ) 選挙王政 (ウ) 立憲君主政 (エ) 共和政

問7 下線部⑦に関連して、ミュール紡績機を発明した人物として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ハーグリーヴズ (イ) カートライト (ウ) アークライト (エ) クロンプトン

— 5 —

問2 下線部②に関連して、これらの地域を原産とする農産物として誤っているものを次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) サツマイモ (イ) カカオ (ウ) タバコ (エ) コーヒー

問3 下線部③について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) フランスは七年戦争後に北アメリカ植民地を拡大し、その経済規模は本国の3分の1に達した。
- (イ) 北アメリカの植民地社会は家族移民が多かったため、先住民との混血はあまり進まなかった。
- (ウ) ラテンアメリカにおける独立運動は、入植者の子孫が担い手となって進められた。
- (エ) ラテンアメリカの独立運動のきっかけは、ナポレオン軍がスペイン・ポルトガルに侵入したことにあった。

問4 下線部④に関連して、17世紀のヨーロッパ諸国の状況を説明した次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 主権国家体制の下、ヨーロッパ諸国は平和共存を実現した。
- (イ) 同一の人物が複数の王国の君主を兼ねることがあった。
- (ウ) ドイツ(神聖ローマ帝国)では、皇帝が領邦君主の権力をおさえ、権力を自身に集中して統治した。
- (エ) フランスでは、ルイ14世が全国議会(全国三部会)の開催を通じ、権力を自身に集中して統治した。

— 4 —

問8 下線部⑧に関連して、19世紀には資本主義がもたらす弊害を批判し、新しい社会への変革を模索する社会主義思想が生まれた。社会主義について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) マルクスとエンゲルスは、私的所有権の一部を制限しつつ土地や工場を公有化するための社会革命が必要であると説いた。
- (イ) マルクスは、自由放任的な経済政策を唱える古典派経済学を批判し、『資本論』で資本主義体制の批判的分析を行った。
- (ウ) ドイツではマルクスの考え方に立脚する社会主義政党が成立するとともに、帝国宰相ビスマルクが社会主義者を保護した。
- (エ) 1864年にロンドンに集まった各国の社会主義者によって第1インターナショナルが結成され、マルクスがその指導者となった。

問9 下線部⑨に関連して、この時期のイギリスについて述べた次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 1851年にロンドンで開催された第1回万国博覧会で、イギリスは植民地の産品を大々的に展示した。
- (イ) 1858年に東インド会社を解散してインドの直接支配に乗り出し、1877年にはヴィクトリア女王がインド皇帝に即位した。
- (ウ) 1860年に清と北京条約を結び、天津や漢口など11港の開港や、キリスト教布教の自由などを認めさせた。
- (エ) 1860年代には、保守党と労働党が議会選挙を争い、勝者が政権を担当する、古典的な二大政党制が成立した。

— 6 —

- 問10 下線部⑩の歴史について述べた文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 1952年、ナセルらの軍人がクーデタを起こして国王を追放し、大地主の土地所有を制限して小作農に土地を分配する農地改革を断行した。
 - (イ) ナセルはバグダード条約機構に加盟し、さらにアジア=アフリカ会議に出席して、第三世界の有力な指導者となった。
 - (ウ) ナセルはアスワン=ハイダムの建設を推進し、ソ連圏からの武器購入を懸念するイギリスとアメリカ合衆国が融資を撤回すると、スエズ運河の国有化を宣言した。
 - (エ) 1967年の第3次中東戦争がイスラエルの圧勝に終わると、ナセルに象徴されるアラブ=ナショナリズムは大きな打撃を受けた。

〔Ⅲ〕 次の文を読み、問1～15に答えなさい。



【『海国図志』】

上の写真は、19世紀半ばに中国で編纂された世界地誌『海国図志』である。同書は幕末の日本にも大きな影響を与えたことが知られる。編者である魏源は、1794年に湖南省邵陽に生まれた。科挙にはなかなか及第しなかったが、公羊学^①の理念にもとづく経世致用^②の才識を見込まれ、数多くの地方高官の幕友(政策顧問)として水利や塩政^③など諸方面にわたる政策提言を行った。

魏源を幕友として厚く信任した高官の一人に、清官(清廉で公正な官吏)として名高い(⑦)がいる。(⑦)は1785年に福建省侯官(現在の中国福建省福州市)に生まれた。1811年に科挙に及第した後、地方官として各地で河工・水利事業や農業政策、官吏の不正摘発など行政改革を推進、経世済民の高潔な官僚として時の清朝皇帝(⑨)帝から高く評価された。1838年、(⑨)帝は湖広総督を務めていた(⑦)のアヘン厳禁策を高く評価し、欽差大臣に任命し、翌年広州に派遣した。(⑩)産のアヘン輸出で利を得ていたイギリスは、(⑦)による厳しい対処に軍事力を用いて強硬な姿勢で応じた。これに対応するため、(⑦)は諸外国に関する情報を広く収集した。この時集めた海外の情報や文獻

は、後に知己であった魏源に託された。それを元に魏源が編纂したのが『海国図志』である。

(⑦)はイギリスとの武力衝突に郷勇^④や水勇^⑤といった義勇兵を用いて対抗したが、清朝内で和平論が高まると戦争の責任を問われ罷免された。その後新疆^⑥に配流され、当地の農業政策などに従事した。その際、南下政策を進めるロシアへの危機感を強め、見聞した情報を『俄羅斯国紀要』にまとめた。(⑦)の死後そのロシアへの懸念は現実のものとなり、1871年にイリがロシアに占拠されることとなる。この時イリ奪回の任に当たった(⑮)は、生前の(⑦)と会談してロシアに関する情報と新疆防衛の重要性を伝えられていた。

魏源や(⑦)の経世思想や諸外国に関する情報・考察は、この後の洋務運動の原動力となっていく。

- 問1 下線部①に関連して、1790年代の出来事として誤っているものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) イギリスから清朝にマカートニー率いる使節団が派遣された。
 - (イ) アメリカ独立宣言が発せられた。
 - (ウ) ハイチ革命が始まった。
 - (エ) ナポレオンがクーデタを起こして権力を握り、憲法を發布した。

- 問2 下線部②に関連して、同じく湖南省出身である毛沢東の事績として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) カイロ会談で対日処理方針を定めた宣言に合意した。
 - (イ) 1956年にソ連で起こったスターリン批判に同調した。
 - (ウ) 改革開放路線を推進した。
 - (エ) 1972年にアメリカ合衆国のニクソン大統領とのあいだで両国関係の正常化に合意した。

- 問3 下線部③に関連して、同じく公羊学の立場から政治改革を進めようとした康有为について述べた文として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 日本やロシアにならった政治体制の改革をと考えた。
 - (イ) 戊戌の政変でクーデタを起こし、皇帝を幽閉した。
 - (ウ) 改革が失敗に終わると、アメリカに亡命した。
 - (エ) 革命諸団体の結集をはかり、中国同盟会を組織した。

- 問4 下線部④に関連して、明清交替の動乱期を経験し経世致用の学を唱えた清初の学者として最も適当な人物を次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 陸九淵 (イ) 王安石 (ウ) 張居正 (エ) 顧炎武

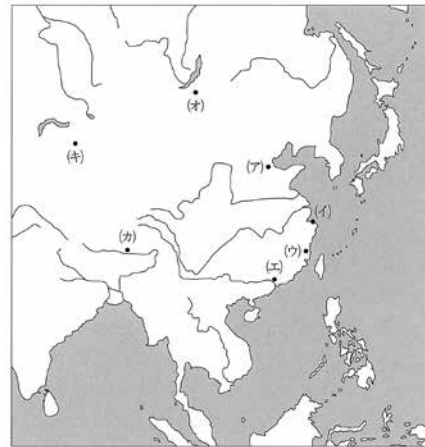
- 問5 下線部⑤に関連して、中国の水利事業について述べた文として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 南宋は、黄河と大運河の接点である開封に都を定めた。
 - (イ) 隋の文帝は江南と華北を結びつける大運河の建設に着手した。
 - (ウ) 元は広州と大都を結ぶ新しい大運河を建設した。
 - (エ) 中国全土の水路を記述する歴史地理書『水経注』は春秋時代に編まれた。

- 問6 下線部⑥に関連して述べた文として誤っているものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 漢の武帝は塩・鉄の専売制を採用した。
 - (イ) 8世紀後半以降、唐は財政再建のために塩の専売を行った。
 - (ウ) 10世紀はじめ、塩の密売人であった黄巢は唐の帝位を奪って後梁を建てた。
 - (エ) 戦国時代、黄河下流域の齊は塩業で栄えた。

- 問7 (⑦)に当てはまる人物として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。
- (ア) 銭大昕 (イ) 梁啓超 (ウ) 洪秀全 (エ) 林則徐

問8 下線部⑧に関連して、福建省侯官(現在の中国福建省福州市)を次ページの地図中の(ア)～(キ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

【地図】



問9 (㉑)に当てはまる皇帝として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 道光 (イ) 同治 (ウ) 万曆 (エ) 康熙

問10 下線部⑩に関連して、「湖広熟すれば天下足る」といわれた時代として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 元代 (イ) 宋代 (ウ) 明代 (エ) 唐代

問11 下線部⑪に関連して、広州の位置を次ページの地図中の(ア)～(キ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

問12 (㉒)に当てはまる語句として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アメリカ合衆国 (イ) メキシコ (ウ) インド (エ) 日本

問13 下線部⑬に関連して、のちに安徽省で淮軍を創設した人物として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 曾国藩 (イ) ゴードン (ウ) 左宗棠 (エ) 李鴻章

問14 下線部⑭に関連して、イリの位置を次ページの地図中の(ア)～(キ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

問15 (㉓)に当てはまる人物として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 曾国藩 (イ) ゴードン (ウ) 左宗棠 (エ) 李鴻章

〔IV〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

第二次世界大戦後にドイツ連邦共和国(西ドイツ)の首相を務めたブランドは、1913年に北ドイツで生まれた。彼の故郷(1){(ア) ハンブルク (イ) リューベック (ウ) プレーメン (エ) ケルン}は、ハンザ同盟の盟主として、中世の北ヨーロッパ商業圏を支配したことで知られる。1914年夏には第一次世界大戦が始まり、ブランドの祖父も出征した。中立国ベルギーに侵入したドイツ軍は、その後北フランスに侵攻したが、同年9月の(2){(ア) タンネンベルク (イ) ソンム (ウ) マルヌ (エ) ヴェルダン}の戦いで阻止された。こののち西前線では両軍が塹壕にたてこもり、戦況は一進一退をくりかえすことになる。ロシアとの東部戦線でも決着が見通せず、戦争は当初の予想を超えた長期戦となった。それともない、参戦各国では総力戦体制が構築されていく。連合国の経済封鎖によって貿易を断たれたドイツでは、厳格な統制経済が実行された。しかし、食糧不足の深刻化によって国民の不満が高まり、1918年にキール軍港で水兵の反乱が起こると革命が全国に広がり、皇帝(3){(ア) フリードリヒ=ヴィルヘルム1世 (イ) フリードリヒ2世 (ウ) ヴィルヘルム1世 (エ) ヴィルヘルム2世}はオランダに亡命した。第一次世界大戦では最新の科学技術が用いられ、ヨーロッパの戦勝国と敗戦国の双方に大きな被害をもたらしたことから、ヨーロッパ中心主義の考え方に懐疑的な見方が広がった。一例として、戦後にはドイツの思想家(4){(ア) シュベンクラウ (イ) フロイト (ウ) ニーチェ (エ) ヴェーバー}の著書『西洋の没落』が広く読まれた。

青年時代のブランドは政治に関心を持つようになり、(5){(ア) ドイツ共産党 (イ) ドイツ社会民主党 (ウ) キリスト教民主同盟 (エ) ドイツ独立社会民主党)に短期間入党した。第一次世界大戦後の(5)は、軍部など保守勢力と結んで革命推進勢力を抑え込み、同党からは共和国の初代大統領を誕生させている。1933年にナチ党が政権を握ると、ドイツからは社会主義者やユダヤ人などから多数の亡命者が発生し、ブランドも外国に亡命して政治活動を続けた。この間フランスでは、ファシズムへの危機感から中道・左翼勢力がまとまりを見せ、

(6){(ア) バタン (イ) グラディエ (ウ) ブルム (エ) プリアン)を首相とする人民戦線内閣が成立した。同様の政権はスペインでも成立したが、軍人のフランコが旧王党派や保守派の支持を得て反乱を起こした。これに対し、欧米の社会主義者や知識人が国際義勇軍を組織して政府側を支援したが、内戦はフランコ側の勝利に終わった。

第二次世界大戦後、ドイツに帰国したブランドは(5)に復帰した。米ソ冷戦の影響はドイツにもおよび、米・英・仏の占領地区とソ連占領地区の分断が進んだ。1949年には、西ドイツとドイツ民主共和国(東ドイツ)が成立し、ドイツは分断国家となった。(7){(ア) ヴァイマル (イ) 東ベルリン (ウ) ボン (エ) フランクフルト)を首都とする西ドイツは、初代首相のもとで「経済の奇跡」といわれるほどの経済成長を実現したが、ソ連や東欧の社会主義国との関係改善は進まなかった。この間に西ベルリン市長を務めたブランドは、東ドイツによるベルリンの壁建設への対処に苦しんだ。市長在任中の1963年には、西ベルリンを訪問したアメリカ合衆国大統領(8){(ア) アイゼンハワー (イ) レーガン (ウ) トルーマン (エ) ケネディ)と会談している。(8)はその前年に米ソ間のキューバ危機を収束させていた。ブランドは1969年に成立した(5)を中心とする連立政権で首相に就任すると、東方外交を推進し、1970年に(9){(ア) ポーランド (イ) チェコスロヴァキア (ウ) ソ連 (エ) 東ドイツ)と(10){(ア) ドナウ川 (イ) ライン川 (ウ) オーデル川・ナイセ川 (エ) エルベ川)を戦後の国境線として認めた国交正常化条約を締結した。その際に(9)の首都を訪問したブランドは、ゲットー跡地の記念碑前でひざまずき、ナチス=ドイツの蛮行を謝罪している。

問1 下線部①に関連して、第一次世界大戦中の政治・社会について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 第2インターナショナルの加盟政党は、戦争中も一貫して反戦平和を唱えた。
- (イ) イギリスではウェストミンスター憲章によって自治領に本国と対等の地位が認められた。
- (ウ) 都市への食糧・燃料供給が低下していたロシアでは、1917年3月に首都モスクワでパンと平和を求める大規模なデモやストライキが起こった。
- (エ) イギリス王家は家名をウィンザー家に改称した。

問2 下線部②に関連して、動力飛行機の初飛行に成功した人物として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ライト兄弟 (イ) エディソン (ウ) ダイムラー
- (エ) フォード

問3 下線部③に関連して、ユダヤ人について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) バビロン捕囚からの解放後に成立したユダヤ教は、『新約聖書』を教典とした。
- (イ) オスマン帝国では、ユダヤ教徒など非ムスリムの共同体が納税を条件に慣習と自治を認められた。
- (ウ) プーランジェ事件をきっかけに、ユダヤ人ジャーナリストのヘルツルはシオニズム運動を開始した。
- (エ) 1917年にイギリスは、フセイン・マクマホン協定によってユダヤ人のパレスチナ復帰運動を援助する姿勢を示した。

問4 下線部④に関連して、スペイン内戦時に人民戦線政府を支持し、その経験をもとに『誰がために鐘は鳴る』を著わしたアメリカ合衆国の作家として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) マルロー (イ) オーウェル (ウ) ヘミングウェイ
- (エ) ロマン＝ロラン

問5 下線部⑤に関連して、第二次世界大戦後のラテンアメリカ諸国について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アルゼンチンでは、1946年に就任したペロン大統領のもとで親米的な政策が推進された。
- (イ) ラテンアメリカ諸国は1948年に米州機構(OAS)を結成し、アメリカ合衆国による干渉に結束して対抗した。
- (ウ) チリでは1970年にピノチェトを首班とする左翼連合政権が成立した。
- (エ) アルゼンチンは1982年にイギリスとのフォークランド紛争で敗北した。

(以上)

2025年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は8ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた
 - (ア) 正しい例
 - a 解答が1つの場合 例えばイと解答するときは

(1)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	-----------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

 のように、マークしてください。
 - b 解答が2つの場合 例えばイとウと解答するときは

(1)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

 または

(1)	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	----------------------------------	-----------------------	----------------------------------	-----------------------	-----------------------

 のように各1つずつマークしてください。
 - (イ) 悪い例

(1)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(3)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(5)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

 - 印でかこむ。
 - 全部をぬりつぶしていない。
 - レ印をつける。
 - |印をつける。
 - 1欄に2つ以上マークする。
 このような記入をしてはいけません。
3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入をおこなってください。

(1)	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
-----	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------

 のように×印をしても消したことはありません。
4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔I〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

日本人に最も良く知られているいわゆる「お経」の一つは、唐代の僧である(1)によって漢訳されたとされる「般若心経」であろう。これは仏教思想の中でも、菩薩信仰を背景とし、衆生の救済を重視する(2)と呼ばれる系統に属する経典である。この経典は、もともとはインド古代の(3)と呼ばれる身分に属する者たちの言葉であったサンスクリット語によって書かれていた。(1)が仏典を求めてインドへ赴いたときの記録が『大唐西域記』である。また(1)は、(4)の時代に完成を見る四大奇書の一つに数えられる『西遊記』の主人公のひとりとしても知られる。

「般若心経」と並んで日本で良く知られている経典に「法華経」がある。この経典は何人かの訳経僧によって複数回漢訳されたが、一般的に「法華経」と言えば、(5)時代の訳経僧で、(6)出身の鳩摩羅什の訳を指す。鳩摩羅什は「法華経」を含む多くの経典を、かつて前漢を建国した劉邦が都を置いた(7)において漢訳した。「法華経」は(8)宗が最も重きを置く経典であり、この宗派は日本には最澄によって伝えられた。

「法華経」は広くアジア地域において流行したことが分かっており、チベット系の遊牧民族(9)が自立して、李元昊のもと建国した(10)の言語での翻訳も伝えられている。

〔語群〕

- | | | | |
|----------|---------|---------|------------|
| (ア) 南宋 | (イ) 契丹 | (ウ) 建康 | (エ) パラモン |
| (オ) 金 | (カ) 洛陽 | (キ) 上座部 | (ク) タングート |
| (ケ) 女真 | (コ) 白蓮教 | (ク) 真言 | (コ) 義浄 |
| (カ) 五代十国 | (セ) 大乘 | (ク) 西夏 | (ク) カシュガル |
| (カ) 龜茲 | (セ) 玄奘 | (ク) 北宋 | (ト) クシャトリヤ |
| (カ) 法顕 | (ニ) 明 | (ス) 浄土 | (ネ) ホータン |
| (カ) 天台 | (ハ) 西晋 | (ヒ) 長安 | (フ) 五胡十六国 |

〔II〕 次の文の(1)～(7)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、(A)～(C)の間に答えなさい。

日本とアメリカ合衆国は、ペリーの日本来航を機に1854年に日米親善条約を結んだ。これ以降、日本は国際関係の枠のなかに本格的に参入していくことになる。19世紀から20世紀にかけての国際情勢の特徴となっていたのは、欧米列強の世界各地への進出、植民地支配である。

1757年の**①**ブラッシーの戦いで勝利しインド(1)に位置するベンガル地方での勢力を伸張させるなどしていたイギリス東インド会社は、その後も勢力拡大を続け、19世紀半ばにはインド西北部における(2)戦争(1845～49年)に勝利し、インド全域に支配の手を広げていった。東アジアでは、1840年に起こったアヘン戦争で清朝に勝利したイギリスは、1842年の(3)条約で**香港島**を割譲させるとともに、**天津**や**漢口**など5港を貿易港として開港させた。②イギリスとフランスは1856年にはじまった第2次アヘン戦争(アロー戦争)でも清朝を破り、11港を新たに開港させた。

幕末の日本は、1858年に結ばれた日米修好通商条約をはじめとして、領事裁判権を認め、関税自主権をもたない不平等条約を欧米諸国と結んでいた。このため、その後、日本政府にとって、条約の改正が重要な外交課題となった。日本政府は1882年に列国の代表を招いて条約改正の予備会議を開き、1886年から正式会議を開始するなどして改正の手続きを進めたが、改正は容易には実現せず、ようやくイギリスとのあいだに領事裁判権を撤廃した日英通商航海条約の締結に成功したのは、1894年のことであった。この年に起こった日清戦争で勝利した日本は1895年に下関条約を結び、朝鮮の独立、賠償金の支払い、台湾・遼東半島などの割譲を清に認めさせた。しかし、ロシア・ドイツ・フランスの三国干渉により、遼東半島は清に返還された。

三国干渉が行われた当時、フランスの政治体制は(4)であり、ドイツはドイツ帝国の時代であった。長らく分裂が続いていたドイツでは、1866年に(5)との戦争に勝利したプロイセンが翌年みずからを盟主とする北ドイツ連邦を組織、1871年にはプロイセン国王が皇帝**ヴィルヘルム1世**となってドイツ

帝国が成立した。また、三国干渉時のロシア皇帝ニコライ2世は皇太子時代の1891年に日本を訪れ、大津事件に遭遇している。その後、第一次世界大戦中の1917年に食料不足を理由にロシアの首都(6)で労働者と兵士の反乱が起こると、ニコライ2世は退位し帝政が崩壊した。二月(三月)革命である。

日清戦争における清の敗北を機に、列強の権益獲得競争が加速し、1898年にドイツが広州湾を租借すると、ロシア・イギリス・フランスなどが相次いで清朝の領土内に租借地を設定した。

1904年にはじまった日露戦争では、日本は旅順などを占領、海上でも日本海海戦で勝利するなどして戦いを有利に進めたが、国力の限界に達しつつあった。一方ロシアも1905年革命の勃発により戦争の継続が困難となった。このためアメリカ合衆国の(7)の仲介により1905年に日本とロシアのあいだにポーツマス条約が結ばれた。しかし、賠償金が得られなかったことなどから日本国内では講和への不満も多く、日比谷焼打ち事件が起こった。

日露戦争後、日本は1911年に関税自主権を得て欧米諸国との対等の立場を獲得、長年の懸案であった不平等条約の改正を実現した。

〔語群〕

- | | | |
|--------------------|---------------|-------------|
| (ア) 西南部 | (イ) 第二共和政 | (ウ) ベトログラード |
| (エ) 南京 | (ロ) マラーター | (カ) オーストリア |
| (キ) 第二帝政 | (ク) 東南部 | (ケ) モスクワ |
| (コ) 東北部 | (ク) 北京 | (シ) マイソール |
| (ス) フランス | (セ) 第三共和政 | (ソ) デンマーク |
| (タ) アイグン | (フ) シク | (ツ) 第四共和政 |
| (テ) セオドア＝ローズヴェルト | (ト) スターリングラード | |
| (ナ) フランクリン＝ローズヴェルト | (ニ) ウイルソン | |

(A) 下線部①・②について、①のみ正しければ(ア)を、②のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(エ)をマークしなさい。

(B) 下線部③・④について、③のみ正しければ(ア)を、④のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(エ)をマークしなさい。

(C) 下線部⑤・⑥について、⑤のみ正しければ(ア)を、⑥のみ正しければ(イ)を、両方正しければ(ウ)を、両方誤りであれば(エ)をマークしなさい。

〔Ⅲ〕 次の文の(1)～(15)に入れるのに最も適当な語句を〔 〕内の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(1) (ア) ポルトガル (イ) イギリス (ウ) オランダ (エ) フランス}の植民地支配を受けていたベトナムでは、アジア・太平洋戦争後に成立が宣言された(2) (ア) ベトナム国 (イ) ベトナム社会主義共和国 (ウ) ベトナム民主共和国 (エ) ベトナム共和国}と(1)とのあいだでインドシナ戦争が起こった。(1)は敗北し、(3) (ア) ディエンビエンフー (イ) パリ (ウ) ジェネーブ (エ) ロンドン}で1954年に休戦協定を結んでインドシナから撤退した。ところがアメリカ合衆国はこの休戦協定の調印を拒否し、1955年に(4) (ア) ゴ＝ディン＝ジエム (イ) パオダイ (ウ) ホー＝チ＝ミン (エ) シハヌーク}を支援してベトナム南部に(5) (ア) ベトナム国 (イ) ベトナム社会主義共和国 (ウ) ベトナム民主共和国 (エ) ベトナム共和国}を樹立させたため、ベトナムは南北に分断された。

1960年、(5)では反政府組織である南ベトナム解放民族戦線が結成された。この事態に対して、共産主義勢力の拡大を恐れるアメリカ合衆国の(6) (ア) ケネディ (イ) アイゼンハワー (ウ) ニクソン (エ) ジョンソン}大統領は、(5)への軍事支援を行った。1963年に暗殺された(6)にかわって大統領となった(7) (ア) ケネディ (イ) アイゼンハワー (ウ) ニクソン (エ) ジョンソン}は、1965年から(2)に対する空爆を開始した。これに対してソヴィエト社会主義共和国連邦と中華人民共和国は、それぞれ(2)に対して軍事支援を行った。

アメリカ合衆国が1965年に(2)に対する空爆を開始してから、戦争は泥沼化していった。その発進基地は太平洋上のグアム島にあったが、アメリカ合衆国の施政権下にあった(8) (ア) 沖縄 (イ) 小笠原諸島 (ウ) 横須賀 (エ) 岩国}のアメリカ軍基地もしばしば使用された。(9) (ア) 細川護熙 (イ) 田中角栄 (ウ) 岸信介 (エ) 佐藤栄作}内閣は、自衛隊こそ派遣しなかったが、アメリカ合衆国のベトナム戦争を支援し続けた。

最新兵器で武装したアメリカ軍は圧倒的に優位だったが、(2)と南ベトナム

ム解放民族戦線は密林でゲリラ戦を繰り広げた。戦争が泥沼化するなかで、アメリカ軍は密林を減らすために枯葉剤を散布するなどして、一般の民衆をも殺害した。こうしたなかで、世界各地でベトナム反戦運動が広がりを見せ、日本でも広く市民を巻き込んだ反戦運動が展開された。アメリカ合衆国においても反戦の世論が高まり、1969年に大統領に就任した(10) (ア) ケネディ (イ) アイゼンハワー (ウ) ニクソン (エ) ジョンソン}は、アジア諸国の自助の強化とアメリカ合衆国の軍事負担を同盟国に肩代わりさせることを主張し、日本に対してよりいっそうの軍事費負担を要請した。

(9)首相は、1969年に(10)大統領と会談し、非核三原則の尊重や(8)返還などを盛り込んだ共同声明を発表した。その後(8)は、(11) (ア) 1972 (イ) 1976 (ウ) 1980 (エ) 1984}年に日本に返還された。

ベトナム戦争により国際的な威信を損ねたアメリカ合衆国は、中華人民共和国に接近した。(12) (ア) 1971 (イ) 1974 (ウ) 1977 (エ) 1980}年、(10)大統領は突然中華人民共和国訪問計画を発表し、翌年中華人民共和国の(13) (ア) 劉少奇 (イ) 周恩来 (ウ) 鄧小平 (エ) 蔣介石}首相と面会した。

アメリカ合衆国と中華人民共和国の接近を背景に、日本の(14) (ア) 細川護熙 (イ) 田中角栄 (ウ) 岸信介 (エ) 佐藤栄作}首相は、(10)大統領が中華人民共和国を訪問したのと同じ年に中華人民共和国を訪問し、(13)首相とのあいだで(15) (ア) 日中共同声明 (イ) 日華平和条約 (ウ) 日中平和友好条約 (エ) 北京条約}に調印した。日本は戦争責任を認め、中華人民共和国が中国唯一の合法政府であることを承認し、中華人民共和国側は戦争賠償の請求を放棄した。これによって日本と中華民国(台湾)との国交は断絶することとなった。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(8)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅰから、(9)～(15)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅱから選び、その記号をマークしなさい。

4世紀後半、アジア系のフン人が(1)川をこえて西に進出した。フン人の圧迫を受けたゲルマン人の一派(2)人は375年に南下を始め、翌年には(3)川をわたってローマ帝国内に移住した。これをきっかけに他のゲルマン諸部族も移動を開始し、いわゆるゲルマン人の大移動が始まる。大ブリテン島にわたったアングロ=サクソン人は、9世紀までのあいだにアングロ=サクソン七王国(ヘプターキー)を建てた。9世紀前半、七王国の一つウェセックスの王(4)は、ほかの王国を服属させて、大ブリテン島の中・南部(イングランド)を統一し、イングランド王国の基礎を作った。

一方、ゲルマン人の一派であるノルマン人は、(5)人地域に進出して、9世紀に(1)川の西を流れる(6)川流域にキエフ公国を建設した。10世紀末、キエフ公国の(7)は周辺民族と戦って領土を拡大し、公国に最盛期をもたらした。しかし、13世紀になるとモンゴル人が侵入して南ロシアに(8)を建てると、キエフ公以下の諸侯はこれに服属した。

〔語群Ⅰ〕(1)～(8)

- | | | |
|---------------------|--------------------------|----------------|
| (ア) ドン | (イ) ウィリアム1世 | (ウ) ブルガール |
| (エ) イヴァン3世 | (オ) キプチャク=ハン国(ジョチ=ウルス) | |
| (カ) ドニエプル | (キ) リューリク | |
| (ク) カジミェシュ(カシミール)大王 | (ケ) 南スラヴ | |
| (コ) 西スラヴ | (ク) イヴァン4世 | |
| (シ) イル=ハン国(フレグ=ウルス) | (ス) モスクワ大公国 | |
| (セ) ドナウ | (ソ) 西ゴート | (タ) ノヴゴロド国 |
| (チ) 東スラヴ | (ツ) アルフレッド大王 | (テ) クヌート(カヌート) |
| (ト) ライン | (ナ) 東ゴート | (ニ) エグバート |
| (ヌ) ケルト | (ネ) チャガタイ=ハン国(チャガタイ=ウルス) | |
| (ノ) ウラディミール1世 | | |

— 7 —

ゲルマン諸国家のなかで、最有力国として西ヨーロッパ世界の形成に大きな役割を果たしたのは、フランク王国である。カール大帝(シャルルマーニュ)はイタリアの(9)王国を征服するなど、大多数のゲルマン諸部族を統合した。彼はまた、アルタイ語系の(10)を撃退した。ローマ教会は、ビザンツ皇帝に対抗しうる政治的保護者をカールに見出した。800年のクリスマスの日、教皇(11)はカールにローマ皇帝の帝冠を与え、西ローマ帝国の復活を宣言した。

カール大帝は、宮廷に多数の学者を招いた。キリスト教の信仰を論理的に体系化しようとするスコラ学もこの頃始まる。実在論と唯名論のあいだの普遍論争はその中心的議論で、11～12世紀に活動した(12)は前者の代表的論者である。その後、スコラ学はアリストテレス哲学の影響を受けて壮大な体系となり、13世紀に(13)によって大成されて、教皇権の理論的支柱となった。また13世紀には、都市における説教活動を重んじる托鉢修道会も誕生した。(14)はその一つである。

学問にラテン語が用いられたのに対し、各地の俗語(口語)で表現された中世文学の代表が騎士道物語である。これは騎士の武勲や恋愛を主題にした文学作品で、カール大帝時代の騎士の武勇を題材とした『(15)』などが有名である。

〔語群Ⅱ〕(9)～(15)

- | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| (ア) オドアケル | (イ) レオ3世 | (ウ) ドミニコ修道会 |
| (エ) イエズス会 | (オ) ニーベルンゲン之歌 | (カ) ヴァンダル |
| (キ) ランゴバルド | (ク) グレゴリウス7世 | (ケ) シトー修道会 |
| (コ) アヴァール人 | (ク) インノケンティウス3世 | |
| (シ) アベラール | (ス) カンタベリ物語 | (セ) トマス=アキナス |
| (ソ) チェック人 | (タ) ローラン之歌 | (チ) グレゴリウス1世 |
| (ツ) アルクイン | (ナ) ザクセン人 | (ト) アーサー=王物語 |
| (ニ) アンセルムス | (ニ) ベネディクト修道会 | |
| (ヌ) ウィリアム=オブ=オッカム | | (ネ) マジャール人 |
| (ノ) ロジャー=ベーコン | | |

(以上)

— 8 —

2025年度入学試験問題

世界史

注意事項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は60分です。
- V 問題は12ページで大問4問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた
 - (ア) 正しい例
 - a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは
(1) のように、マークしてください。
 - b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは
(1) または のように各1つずつマークしてください。
 - (イ) 悪い例
 - (1) ○印でかこむ。
 - (2) 全部をぬりつぶしていない。
 - (3) レ印をつける。
 - (4) |印をつける。
 - (5) 1欄に2つ以上マークする。

このような記入をしてはいけません。

 3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。
(1) のように×印をしても消したことはありません。
 4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

世界史

〔I〕 次の文の(1)～(9)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。また、後の問1に答えなさい。

19世紀後半、列強が中国進出を模索する中、台湾もそのターゲットとなった。清朝は1858年に締結した(1)条約で台湾の台南と淡水の開港を承認した。その後、(2)からの漂流民が台湾で殺害された事件を口実として、1874年に日本が台湾に出兵した。この件で1875年に日本政府は、(2)から清朝への(3)を停止させた。また、清朝が1884～1885年にかけてベトナムの宗主権をめぐって(4)と戦った戦争においても、台湾は重要な戦線の一つとなった。そして1895年、日清戦争後の講和条約において、台湾は日本に割譲された。この講和条約は、伊藤博文・(5)、李鴻章らによって締結された。その後、約半世紀にわたり、台湾は日本の統治下に置かれることとなる。

日本統治下の台湾で生まれたAは、1942年に京都帝国大学農学部に進学した経歴を持つ。戦後台湾にもどると、台湾大学農学部に入籍し、1949年に卒業したのちもそこで助手として勤務した。同じ年、国共内戦で敗北した(6)党政権が台湾に逃れ、以後台湾を拠点に中華民国を維持した。(6)党政権は台湾全域に(7)を敷き、これは1987年に(8)によって解除が宣言されるまで続いた。Aはその後アメリカ留学なども経て、1970年に(8)に請われて(6)党に入党すると、台北市長、台湾省政府主席、中華民国副総統など要職を歴任した。そして1988年に(8)が死去するとAは総統に就任し、2000年に退任するまで、総統として台湾の民主化を推し進めた。台湾でAが総統であった1990年代、大陸ではBが中華人民共和国の最高権力者となり、鄧小平らの路線を継承して(9)を推進した。AとBは海を挟んだ両国の経済的な交流を重視しつつも、台湾の政治的位置付けをめぐる対立を深め、兩岸関係は悪化した。

問1 A・Bに当たる人物の組み合わせを次の(ア)～(ニ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) A 陳水扁 B 江沢民
- (イ) A 陳水扁 B 趙紫陽
- (ウ) A 李登輝 B 江沢民
- (エ) A 李登輝 B 趙紫陽

〔語群〕

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| (ア) 満洲 | (イ) 蒋介石 | (ウ) 民主進歩 |
| (エ) 社会主義市場経済 | (オ) 皇民化政策 | (カ) イギリス |
| (キ) 琉球 | (ク) 大陸封鎖令 | (ケ) 天津 |
| (ク) 国民 | (コ) オランダ | (セ) 共産 |
| (ク) フランス | (セ) 陸奥宗光 | (ソ) 戒嚴令 |
| (ク) 板垣退助 | (タ) 朝鮮 | (ツ) 南京 |
| (テ) 冊封 | (ト) 蔣経国 | (チ) 朝貢 |
| (ニ) 「大躍進」 | (ニ) 西郷隆盛 | (ネ) 蔡英文 |
| (リ) 互市 | | |

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を〔 〕内の(ア)～(イ)から選び、その記号をマークしなさい。また、問1～5に答えなさい。

第一次世界大戦開戦当初のアメリカ合衆国は、中立の立場をとっていたが、(1) (ア) イタリア (イ) ドイツ (ウ) オーストリア (エ) イギリス)の無制限潜水艦作戦開始を契機として、1917年4月に参戦した。アメリカ大統領のウィルソンは、「十四カ条」の平和原則を提唱し、戦後の国際秩序のあり方を示している。戦時中に債務国から債権国に転化したアメリカは、直接戦争の被害を受けなかったこともあり、戦後の国際社会で大きな政治的・経済的発言力をもつことになった。アメリカでは1920年代に繁栄の時代を迎え、大衆消費社会が形成されていく。こうしたアメリカ社会の発展を支えてきたのは、19世紀以来大量に流入してきた移民であった。しかし、1920年代の保守的な風潮のなかで、1924年に制定された移民法では、(2) (ア) 東ヨーロッパ (イ) 南ヨーロッパ (ウ) 中南米 (エ) 日本)からの移民が事実上禁止されることになった。

繁栄するアメリカとは対照的に、同時期のヨーロッパ諸国は疲弊していた。このうちイギリスでは、総力戦の経験から国民の政治参加に対する認識が深まり、1928年の選挙法改正で、(3) (ア) 21歳以上の男性 (イ) 30歳以上の男性 (ウ) 21歳以上の男性と30歳以上の女性 (エ) 21歳以上の男女)に参政権が拡大された。フランスは、ドイツの賠償金支払いがとどこおったことを口実に、(4) (ア) ベルギー (イ) オランダ (ウ) イタリア (エ) スイス)とともにドイツのルール工業地帯を占領した。ドイツではこれをきっかけとしてインフレが急速に進んだが、シュトレーゼマン首相の紙幣改革で鎮静化した。1925年にシュトレーゼマンは外相として、ラインラントの非武装化などを再確認する(5) (ア) 四カ国条約 (イ) 九カ国条約 (ウ) 不戦条約 (エ) ロカルノ条約)の成立に尽力した。

- 3 -

問4 下線部④に関連して、フランスの対外政策について述べた次の文(ア)～(イ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 日清戦争後、清から日本への山東半島の割譲に対し、ロシアやドイツとともに異議を唱えた。
- (イ) アフリカを植民地化する過程で、アフリカ大陸を南北に縦断する政策をとった。
- (ウ) 1940年にドイツとの戦争で敗北したのち、フランス北部にベタンを首班とするヴィシー政府が成立した。
- (エ) 北アフリカでは、1956年にモロッコとチュニジアがフランスから独立した。

問5 下線部⑤に関連して、(5) を破棄してラインラントに軍を進駐させた後のドイツの対外政策について述べた次の文(ア)～(イ)のうち、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ミュンヘン会談の結果、ポーランド領内のドイツ人居住地域を併合した。
- (イ) ハンガリーを併合した。
- (ウ) 従来敵対していたソ連と独ソ不可侵条約を結んだ。
- (エ) 国際連盟からの脱退を表明した。

- 5 -

問1 下線部①に関連して、「十四カ条」の内容として最も適当なものを次の(ア)～(イ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 全植民地の独立支持
- (イ) 秘密外交の廃止
- (ウ) 国際通貨体制の整備
- (エ) ソヴィエト=ロシアの承認

問2 下線部②に関連して、この時期のアメリカの社会状況について述べた次の文(ア)～(イ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 「ホワイトカラー」の数が「ブルーカラー」の数を上まわった。
- (イ) ラジオ放送が始まり、人気を博した。
- (ウ) クー=クラックス=克蘭による黒人や移民への攻撃が活発化した。
- (エ) アメリカ国民の4人に1人が自動車を保有していた。

問3 下線部③に関連して、1920年代のイギリスについて述べた次の文(ア)～(イ)のうち、誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ウェストミンスター憲章によって自治領と本国との対等の関係が法制化された。
- (イ) 自治領としてのアイルランド自由国の成立を認めた。
- (ウ) 初の労働党政権が成立した。
- (エ) 保護国のエジプトが独立した。

- 4 -

〔Ⅲ〕 中国歴代王朝に関する次の文章を読んで、後の問1～15に答えなさい。

王朝時代の中国では、金貨・銀貨・銅銭・布帛(織物)など多様な貨幣が用いられた。殷代の遺跡からは、遠く離れた南海のタカラガイが出土している。しかし、このタカラガイは殷王の威信を示す「威信財」としての性格が強く、日常的に使用されていたとは考えがたい。

七雄と呼ばれた有力国が争う戦国時代になると、農業生産力の向上と商工業の成長を背景に諸国でさまざまな青銅貨幣が使われた。(②)など東方では刀の形をした刀銭が、春秋時代の晋が分裂して成立した黄河中流域の(③)などでは農具を模した布銭が、南方では貝に似せた貝貨から発達した(④)が、それぞれ流通していた。

全国を統一した秦の始皇帝は、円形方孔の(⑤)を統一貨幣として発行した。この貨幣のデザインは、それ以降の東アジアの銅貨の基本形となった。秦の滅亡後に再び全国を統一した前漢では、前2世紀後半に即位した武帝の時代に円形方孔の(⑥)が発行された。その後、前漢から帝位を奪った王莽の時代には、幣制改革がくり返されさまざまな貨幣が発行されたが、後漢になると(⑥)が復活し、621年に唐が開元通宝を発行するまで、長く貨幣として流通した。

銅銭とならんで布も通貨の役割を果たした。唐の租調庸制では、調は布を納めるものであり、労役である庸も布による代納が認められていた。租調庸制が破綻すると、唐は新しい税制である兩税法を施行した。

唐が、租調庸制など律令にもとづく諸制度が崩壊した後期以降もしばらく滅亡しなかったのは、江南の経済力に支えられていたからである。江南の開発は三国時代の呉に始まり、4世紀に匈奴に滅ばされた(⑨)が復興されると、華北の混乱を逃れて多くの人々が江南に移り住み、南朝が続く中で開発が進んだ。(⑩)の時代に完成した大運河は、江南の経済力を華北に結びつける役割を果たし、江南は唐代を通じて発展を続けた。

宋代には江南の開発は加速し、唐までの商業規制が緩和されたこともあって、商業活動が活発化した。宋は大量の銅銭を発行したが、信頼性の高かった宋銭は海外にも輸出され、銅銭は不足しがちであった。そのため、世界最古の紙幣とい

- 6 -



われる(⑫)などが流通に導入された。

明は当初、海禁政策をとり、民間の海外貿易を禁じていたが、海禁が緩んで海外との交易が増えると、中国からの輸出品の対価として、アメリカ大陸のスペイン領や(⑬)で産出された銀が大量に流入した。銀の流通が拡大すると、明は新たな税制として一条鞭法を施行した。

清においても民間貿易は活発で、海外からの銀の流入は続いた。しかし清からの(⑭)の輸入量の増大で貿易赤字となったイギリスが、アヘンを清に輸出しはじめると、銀は逆に清から流出するようになった。

問1 下線部①について述べた文として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 唯一神として太陽神を崇拝し、政治を行った。
- (イ) 神意を占い、それに基づいて政治を行った。
- (ウ) 司祭階級を最上位に置く身分制のもとで権力を振るった。
- (エ) 各地に一族を配置し、一族の老家として領域を支配した。

問2 (②)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 燕・斉 (イ) 魏・韓 (ウ) 秦・魯 (エ) 楚・趙

問3 (③)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 燕・韓 (イ) 魏・趙 (ウ) 秦・斉 (エ) 楚・越

問4 (④)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 蟻鼻銭 (イ) 五銖銭 (ウ) 半兩銭 (エ) 環銭

問5 (⑤)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 貨泉 (イ) 環銭 (ウ) 半兩銭 (エ) 五銖銭

問6 (⑥)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 貨泉 (イ) 環銭 (ウ) 半兩銭 (エ) 五銖銭

問7 下線部⑦について述べた文として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 皇帝側近の宦官として政治権力を掌握した。
- (イ) 郡県制を廃して郡国制を導入した。
- (ウ) 呉楚七国の乱を起こした。
- (エ) 周代を理想とする政治を行った。

問8 下線部⑧について述べた文として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 兩税法の施行に反発して安史の乱が勃発した。
- (イ) 兩税法の施行によって、塩の専売が廃止された。
- (ウ) 農民は本籍地で与えられた口分田の面積に応じて納税した。
- (エ) 兩税法は、資産の額に応じて夏・秋2回の課税を行うものであった。

問9 (⑨)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 魏 (イ) 晋 (ウ) 梁 (エ) 斉

問10 (⑩)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 北魏の孝文帝 (イ) 隋の煬帝 (ウ) 唐の太宗
- (エ) 唐の玄宗

問11 下線部⑪について述べた文として誤っているものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 日照りに強い占城稻が導入され稲の生産量が拡大した。
- (イ) 茶の栽培がさかんとなり、喫茶の風習が宋の周辺世界に普及した。
- (ウ) 徐光啓が編纂した『農政全書』は、宋代の江南開発に活用された。
- (エ) 水利・土木技術の発展によって畝田・湖田などの水田造成が進んだ。

問12 (⑫)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 交子 (イ) 交鈔 (ウ) 飛銭 (エ) 宝鈔

問13 (⑬)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 日本 (イ) インド (ウ) フィリピン (エ) ベトナム

問14 下線部⑭について述べた文として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 人頭税を土地税に繰り入れて徴収する税制であった。
- (イ) 土地税や人頭税、労役などの諸税を一括して銀で納める税制であった。
- (ウ) この税制によって、課税対象が土地に一本化された。
- (エ) この税制によって、民間での銅銭の使用が禁止された。

問15 (⑮)に入れるのに最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 茶 (イ) 綿花 (ウ) 砂糖 (エ) タバコ

〔IV〕 次の文の(1)～(15)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

7世紀半ば以降、イスラーム教を奉じたアラブ軍の進撃はすさまじく、瞬く間にメソポタミアからシリア、エジプト、そして北アフリカやイラン一帯に勢力を拡大した。このアラブ軍の大征服によって広大な地域がムハンマドの後継者(1)の支配下に取まった。(1)は征服活動に参加したアラブ兵に給与を支払い、また戦利品を分配してその働きに報いた。主たる支配地域には(2)と呼ばれる軍営都市が築かれ、(3)と呼ばれる総督が(1)の代理として軍事や行政などを司り、またその軍営都市を拠点にさらに遠方への征服活動に赴いた。

こうして征服された土地には多数の非アラブ人の異教徒がおり、彼らはアラブ人の支配下に入った。彼らは(4)および(5)の支払いと引き換えに生命・財産および従来への信仰を継続することを保証された。ただ、この(4)および(5)は異教徒がムスリムになっても免除されず、(6)と呼ばれる新たに改宗した者たちは不満を募らせることになった。

このように、アラブ人が特権を有し、(6)や、(7)と呼ばれた異教徒の庇護民を支配する構造は「アラブ帝国」と呼ばれた。このアラブ帝国は(8)族の(9)家が代々(1)を輩出する(9)朝によって支配された。このアラブ人優遇の状況に不満を抱く人々を糾合し、(9)朝を打倒した(10)朝はムハンマドの叔父(10)の子孫による王朝であった。(10)朝はムスリム平等の原則を打ち出し、アラブ人であろうと(6)であろうと、ムスリムであれば(4)は課されず、またアラブ人であっても征服地に土地を所有することによって(5)が課せられるようになった。

広大な地域を支配した(10)朝であったが、その支配領域全てを王朝の君主である(1)が担うことは難しく、(1)は各地の支配を(3)に任せた。こうした(3)の中にはその地位を世襲し、(1)の権威を認めつつも、実質的には独立した政権を樹立するものも現れた。こうした中、イラン西部からイラクを支配し、バグダードに入城、(1)から政治の実権を委ねられたプワイ

フ朝は軍人に対する従来の俸給制度から(11)に変えて、軍人たちに土地の徴税権を委ね、またその土地の管理を任せることにした。この(11)はその後のイスラーム諸王朝に継承された。トルコ系遊牧民集団を母体として勢力を拡大し、1055年にバグダードに入城した(12)朝は(11)を整備導入し、アイユーブ朝はエジプト支配にあたって(11)を採用した。

13世紀末にアナトリア半島北西部に現れたオスマン朝はバルカン半島から西アジア一帯、アフリカ大陸北部にかけて巨大な版図を広げた。このうち、バルカン半島とアナトリア半島においては、騎士に対して徴税権を与え、軍役に課す(13)を導入したが、16世紀末以降の財政難が原因となり、(13)から(14)へと税制度が変化していった。一方、インドを支配したムガル帝国は支配層を統制するため官位を細かく分け、その等級に応じて土地の徴税権を与える制度を導入した。この制度は(15)と呼ばれた。またムガル帝国はヒन्दゥー教徒に課せられていた(4)を廃止したが、これはアウラングゼーブの治世に復活されることとなった。

〔語群〕

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| (ア) ハラージュ | (イ) クライシュ | (ウ) セルジューク |
| (エ) カリフ | (ロ) マンサプダール制 | (カ) プロノイア制 |
| (キ) エンコミエンダ制 | (ク) ミスル | (ケ) ザミンダーリー制 |
| (コ) アミール | (ク) ガズナ | (シ) イェニチェリ |
| (ス) ズインミー(ジンミー) | (セ) ウマイヤ | (ソ) アッパース |
| (タ) マムルーク | (ゼ) 徴税諸負制 | (ツ) ファーティマ |
| (チ) スルタン | (ト) イクター制 | (テ) ミッレット |
| (ニ) マワーリー | (ヌ) テマ制 | (ネ) サーマーン |
| (ノ) ウンマ | (ヘ) ウラマー | (ヒ) テイマール制 |
| (フ) ジズヤ | | |

(以上)